

令和3年度版

出雲市男女共同参画年次報告書

(令和2年度実施状況)

出 雲 市

目次

第1章	令和2年度の男女共同参画施策の総括	・・・	1
第2章	令和2年度の基本目標別実施状況		
Ⅰ	基本目標Ⅰ 男女共同参画社会への意識づくり		
1.	基本課題1 人権尊重意識の啓発	・・・	2
Ⅱ	基本目標Ⅱ 男性も女性もあらゆる分野で活躍できる社会づくり		
1.	基本課題1 政策方針決定過程への男女共同参画の推進	・・・	4
2.	基本課題2 家庭における男女共同参画の推進	・・・	5
3.	基本課題3 地域における男女共同参画の推進	・・・	10
4.	基本課題4-1 職場（働く場）における男女共同参画の推進	・・・	12
5.	基本課題4-2 女性活躍の推進	・・・	14
6.	基本課題5 教育現場における男女共同参画の推進	・・・	14
7.	基本課題6 その他の分野における男女共同参画の推進	・・・	15
Ⅲ	基本目標Ⅲ 男女間の暴力根絶と生涯を通じた心身の健康づくり		
1.	基本課題1 男女間のあらゆる形態の暴力の根絶	・・・	16
2.	基本課題2 性と生殖に関する互いの意思の尊重	・・・	18
Ⅳ	基本目標Ⅳ 推進体制の整備		
1.	基本課題1 行政における推進体制の整備	・・・	19
2.	基本課題2 市民との連携体制の整備	・・・	22
3.	基本課題3 国、県及び関係機関との連携	・・・	23
第3章	数値目標の進捗状況	・・・	24
第4章	DV対策実施状況（出雲市DV対策基本計画の取組状況）		
Ⅰ	基本目標Ⅰ 男女間の暴力をなくす環境づくり	・・・	25
Ⅱ	基本目標Ⅱ DV被害者に配慮した相談の実施	・・・	26
Ⅲ	基本目標Ⅲ DV被害者の自立支援	・・・	27
Ⅳ	基本目標Ⅳ 推進体制の整備	・・・	28
参考資料			
○	令和2年度出雲市男女共同参画センター・平田ふれんどりーハウス講座一覧	・・・	1
○	令和2年度市民活動支援課相談集計表	・・・	4
○	令和2年度地域における男女共同参画事業の取組状況	・・・	5
○	令和2年度出雲市審議会等への女性の参画状況	・・・	9
○	出雲市の主な動き	・・・	12

第1章 令和2年度の男女共同参画施策の総括

「第4次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画」の4年目となる令和2年度は、男女共同参画のまちづくりを推進していくために、家庭・地域・職場・教育現場のあらゆる場面・分野での推進体制の充実を図り、特に「職場における男女共同参画」を重点的テーマとして取り組みました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症（以下、「新型コロナ」とする。）拡大防止のために事業を中止したのものもありますが、オンラインを活用して開催できたものもありました。

ワーク・ライフ・バランス等の職場に出掛けての出前講座については、令和2年度も精力的にすすめ、5年間の数値目標を達成できる見通しとなりました。また、新型コロナ拡大防止のため、介護離職防止セミナーをオンラインで開催しました。

デートDV防止出前講座や、男女共同参画の視点からの防災講座等の出前講座についても積極的に出掛け、男女共同参画の意識が学校や地域に浸透するよう努めました。

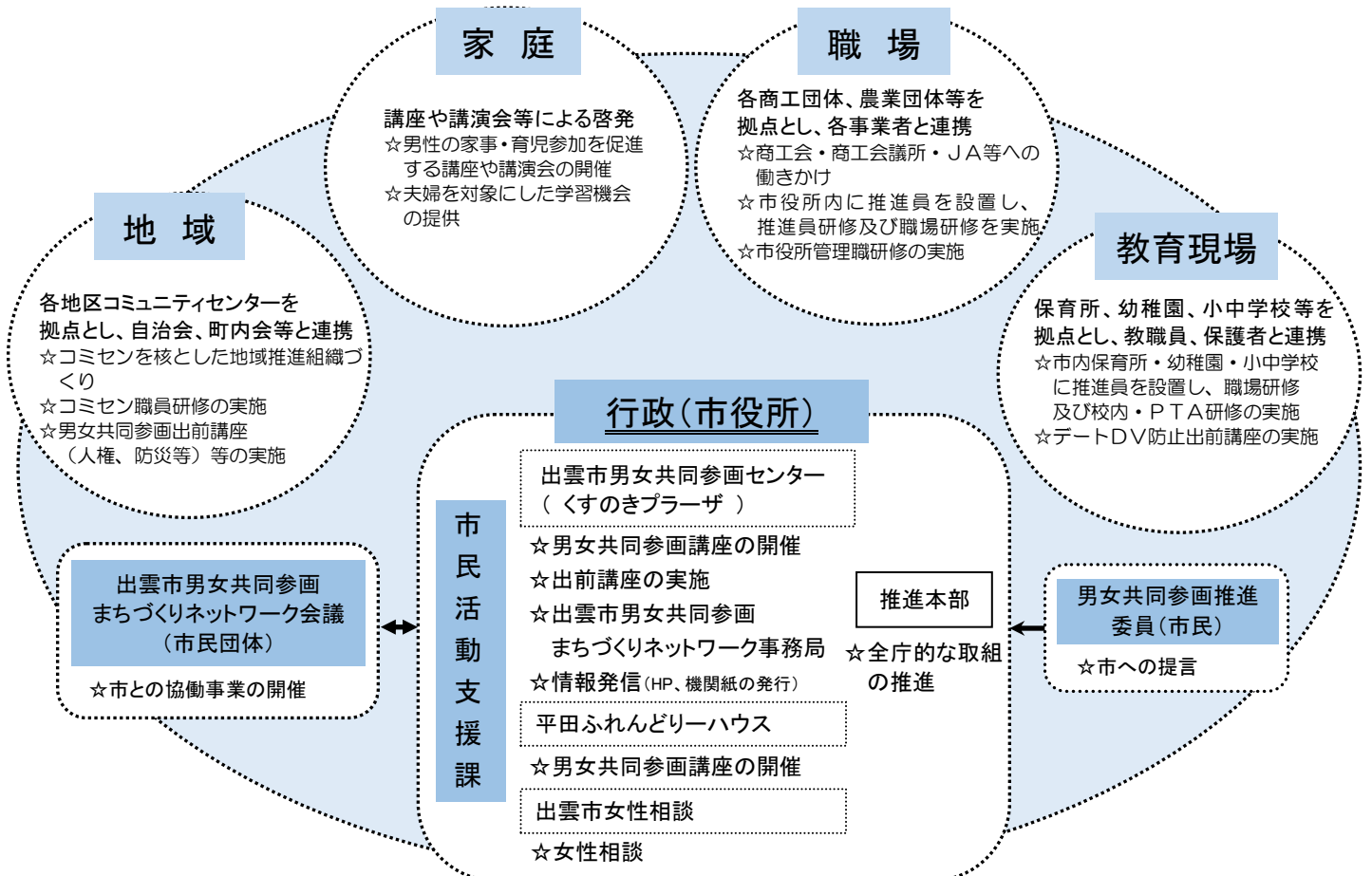
地域の核となるコミュニティセンターにおいては、全体の約2/3の地区で住民を対象とした研修会等が開催されました。

教育現場においては、前年に引き続き「LGBT等の人権」に関する講演会を予定していましたが、中止といたしました。

男女共同参画を推進する市民や団体の代表で構成される「出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議」では、会議設立15周年を迎え、この歩みについてまとめた記念誌を発行しました。

今後も、「第4次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画」に沿って、各種機関、市民のみなさんへ積極的に働きかけを行いながら、職場、家庭、地域、教育現場のあらゆる場面・分野で男女共同参画を推進していきます。

【出雲市男女共同参画のまちづくり 推進体制イメージ図】



第2章 令和2年度の基本目標別実施状況

I 基本目標 I 男女共同参画社会への意識づくり

【重点的な取組事項】 ★男女共同参画意識の普及、定着

1. 基本課題1 人権尊重意識の啓発

(1) 人権尊重意識の啓発

①男女共同参画に関する講演会や講座の開催

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■男女共同参画関連講座の開催</p> <p>①出雲市男女共同参画センター講座 4講座 8回 受講者 139人</p> <p>②平田ふれんどりーハウス講座 3講座 6回 受講者 78人</p> <p>③出前講座 27か所 受講者 2,120人</p> <p>■男女共同参画企業向け出前講座の開催 第2章 24P12、資料P1～P3に記載</p>	<p>●男女共同参画についての意識啓発を図り、認識を深めることができました。</p> <p>●地域、職場、学校等での出前講座で男女共同参画の意識啓発を行い、市民の認識を深めることができました。</p> <p>★男性や20代、30代への男女共同参画の取組について、更に推進する必要があります。</p> <p>★コロナ禍により、従来のやり方では開催困難なものがあったため、開催方法を検討する必要があります。</p>	市民活動支援課
<p>■地域研修における啓発事業</p>	<p>●地域研修では、同和問題をはじめ、様々な人権問題をテーマとしており、女性の人権についても啓発を進めることができました。</p>	人権同和政策課

②多様な広報媒体による広報・啓発の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■広報紙への定期的な啓発記事の掲載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画週間《出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画に基づく取組》/6月号 ・女性に対する暴力をなくす運動期間《第3次出雲市DV（配偶者等からの暴力）対策基本計画に基づく取組》/11月号 <p>■ホームページへの掲載・充実</p> <p>市や出雲市男女共同参画センター（くすのきプラザ）のホームページでの情報発信</p>	<p>●広く情報提供を行うことにより、男女共同参画について考える機会を提供し、意識啓発を行うことができました。</p>	市民活動支援課
<p>■就学前の子どもの保護者向け人権パンフレット「こころつないで」の配布</p>	<p>●就学前の子どもの保護者へ啓発パンフレット「こころつないで」を配付し、子育てをする保護者に男女共同参画にかかる意識の啓発をすることができました。</p>	人権同和政策課
<p>■男女共同参画のまちづくりを含めたあらゆる人権問題の街頭啓発の実施（啓発物の配布）</p>	<p>●人権週間に街頭啓発を行い、女性の人権をはじめ、様々な人権について啓発を行うことができました。</p>	

<p>■男女共同参画に関する資料を図書館資料として収集・整備・提供を行い、その資料の展示によって資料利用の利便性を図る</p> <p>○かたよりのない社会を考える資料の展示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間：R2年12月1日～12月27日 ・場所：出雲中央図書館 	<p>●男女共同参画について考える機会を提供し、意識啓発を行うことができました。</p> <p>★テーマ展示を通じて資料の利用を呼びかけ、男女共同参画に関する知識や関心を深めていく必要があります。</p> <p>★時代に即した資料の充実に努める必要があります。</p>	<p>出雲中央図書館</p>
---	--	----------------

3 市民相談体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■出雲市女性相談窓口における相談事業</p> <p>【令和2年度 相談件数】</p> <p>第4章2P26、資料P5に記載</p> <p>■出雲市子ども・若者支援センター相談事業</p> <p>【令和2年度 相談件数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①面接相談 1,114件 ②電話相談 677件 ③訪問相談 29件 <p>■広報による相談窓口の周知</p>	<p>●出雲市女性相談窓口において、悩みを抱える市民への支援を広げました。</p> <p>●出雲市子ども・若者支援センターと連携し、複合的な相談対応を行うことができました。同センターでは、相談・支援活動を通じて、困難を抱える子ども・若者の問題の解決に努めました。</p> <p>★支援を求めている女性や子ども・若者、保護者等へ対応していくため、出雲市女性相談及び出雲市子ども・若者支援センターの周知を行う必要があります。</p>	<p>市民活動支援課</p>
<p>■出雲市隣保館における相談事業</p>	<p>●さまざまな人権問題について相談に応じ、関係機関と連携を図りながら、適切な指導、助言等が行えました。</p>	<p>人権同和政策課</p>

4 男女共同参画についての先進的な取組の紹介等

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■男女共同参画の取組みを先進的に行っている人や団体代表を講師とした講座を実施</p>	<p>●男女共同参画センターを中心に開催した講演会及び講座は、それぞれの分野での具体的な取組事例を紹介する機会となりました。</p>	<p>市民活動支援課</p>

(2) メディアにおける人権の尊重

5 刊行物やホームページの内容の見直し

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■広報紙作成における男女共同参画という視点での表現等への配慮</p> <p>■出雲市ホームページにおいて男女共同参画の視点での表現等についての点検・見直しと作成担当課への指導</p>	<p>●市の発行する広報紙、ホームページ作成において男女共同参画の視点に立った表現に努めました。</p>	<p>広報課 市民活動支援課</p>

6 男女共同参画の視点による表現への啓発

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■市が広報・刊行物を作成する際に男女共同参画の視点による望ましい表現を用いるための参考資料の作成と職員への周知</p>	<p>●男女共同参画の視点による望ましい表現を用いるための参考資料をグループウェア（市職員用内部ネットワークシステム）の部門フォルダに掲載しています。</p>	市民活動支援課

II 基本目標 II 男性も女性もあらゆる分野で活躍できる社会づくり

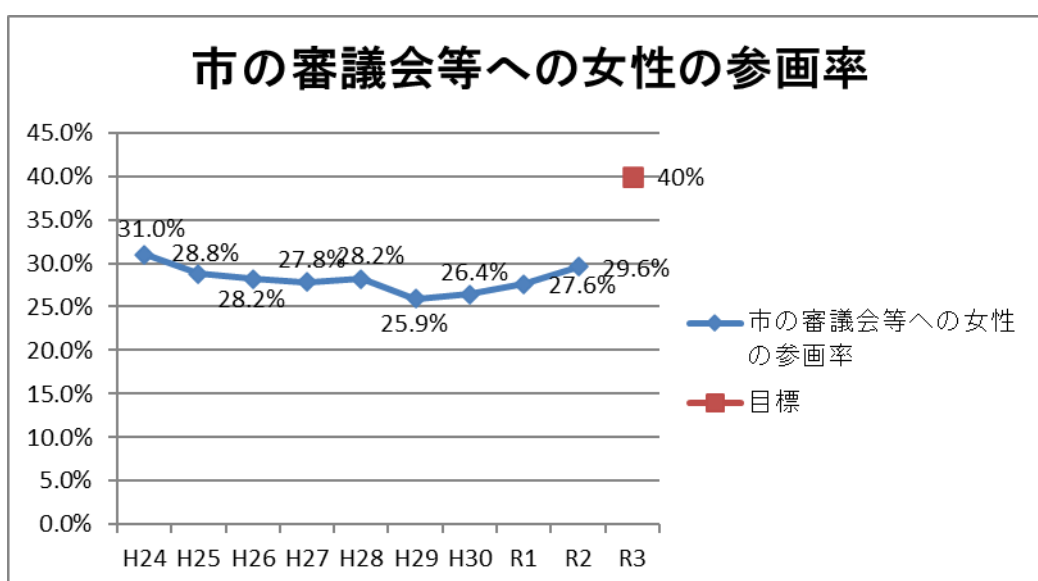
- 【重点的な取組事項】 ★ワーク・ライフ・バランスの気運の醸成と取組支援
★地域における取組の充実

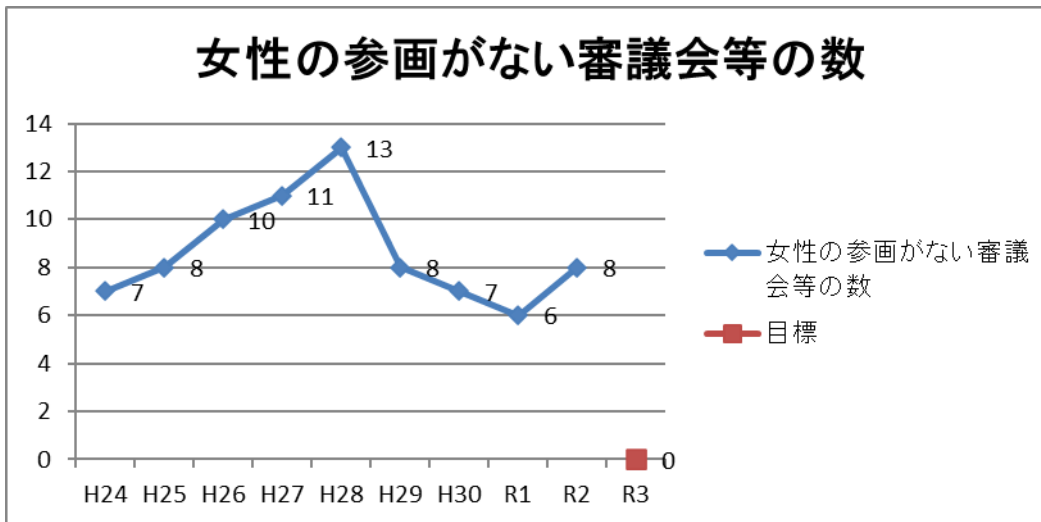
1. 基本課題 1 政策方針決定過程への男女共同参画の推進

(1) 政策方針決定過程への男女共同参画の推進

7 審議会等の政策方針決定過程への女性の参画

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■審議会等への女性の参画状況調査の実施と結果の周知（R2年4月1日現在） 資料 P9～P11 に記載</p> <p>■女性委員の参画率が20%以下の審議会等を管轄する部署に対してヒアリングを実施</p>	<p>●審議会等への女性の参画状況調査を実施することで、各課において委員等を選任する際の動機付けを図りました。</p> <p>●女性の意見の反映が必要であるという意識付けをすることができました。</p> <p>★審議会等の委員については、各団体の役職（あて職）で選任されるケースが多く、また、市の意識（取組姿勢）も低かったため、女性の参画率アップにつながっていません。今後も積極的な取組をする必要があります。</p>	市民活動支援課 各課





8 市及び市の関係団体等における女性参画の促進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■男女共同参画職場推進員の研修 第2章 48P21 ■新着情報等にくすのきプラザ通信等を掲載	●新型コロナの影響により、実施を見送りました。 ★各種会議、団体においても女性の参画促進について働きかけをする必要があります。	市民活動支援課 人事課 各課

9 男女共同参画に関する人材情報の登録・活用

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■審議会等への女性の参画状況調査による人材情報の収集と管理	●出雲市男女共同参画人材リストを作成し、女性の委員登用の促進を図っています。 ★人材リストの有効活用については、今後検討する必要があります。	市民活動支援課

2. 基本課題2 家庭における男女共同参画の推進

(1) 家庭における点検・見直し

10 家庭における男女共同参画意識の普及

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■啓発講座の開催 資料P1～P3に記載	●子育て世代やシニア向けの講座等を開催することにより、家庭における意識の醸成が図られました。	市民活動支援課
■父親の家庭教育への参加を考える機会の提供 ○「パパ塾」オンライン講座 ～ベビーマッサージ&安心抱っこ～	●家庭における男女共同参画のきっかけづくりになりました。	

11 夫婦を対象とした学習機会の提供

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■父親の家事・育児参加を促進する講座の開催</p> <p>○「パパ塾」オンライン講座 ～ベビーマッサージ&安心抱っこ～</p>	<p>●子どもが産まれる前後の時期は、男性の意識が家庭に向きやすいです。その世代が講座を受講することで、男女共同参画意識の醸成に役立ちました。</p> <p>★参加者の多くはすでに家事・子育てに熱心な父親が多く、そういった人以外の参加を促す方が必要です。</p>	市民活動支援課

12 子育て支援や高齢者・障がい者福祉・介護サービスの情報提供

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■市の子育て支援の情報を提供する「2020子育てガイドブック」及び「子育てべんり帳」の作成・配布による情報発信</p>	<p>●子育てに関する各種福祉制度の情報の一元化により、市民にとって情報が得やすくなりました。</p> <p>★年に1度改訂のうえ、市のホームページにも掲載し、常に最新の情報を提供しています。</p>	子ども政策課
<p>■市ホームページ・広報等を通じての障がい福祉サービスの情報提供</p> <p>■障がい福祉サービスのしおり、障がい者総合支援法利用のてびきの作成・配布</p>	<p>●「福祉のしおり」を改訂し、障がい福祉サービスの情報提供を行いました。また、ポケット版の「障がい者総合支援法利用のてびき」を作成し、障がい福祉サービスの分かりやすい説明に努めました。</p> <p>★制度改正等に対応し、適宜情報の更新・加除を行うとともに、より分かりやすい情報提供に努めていく必要があります。</p>	福祉推進課
<p>■ホームページ・広報等による介護サービスの情報提供</p> <p>■介護保険パンフレットの作成・配布</p>	<p>●介護保険の制度やサービス内容をわかりやすく説明したパンフレットを作成し、ホームページへの掲載や配布により情報提供しました。</p> <p>★介護保険サービス（公的サービス）以外の生活支援サービス情報をホームページ（てごナビ）に掲載しています。</p>	高齢者福祉課 医療介護連携課

(2) 子育て、介護等の支援策の充実

13 子育て、介護、障がい者（児）に関する相談業務の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■出雲市子ども・若者支援センターの運営</p> <p>・様々な悩みや心配ごとを抱える子ども・若者やその保護者から寄せられる相談に応じ、継続的な支援を行いながら悩みや問題を解決に努める</p> <p>○相談事業：月～金曜日 8:30～17:00</p> <p>【R2年度 相談件数】</p> <p>面接 1,114件 電話 677件</p> <p>訪問 29件</p>	<p>●継続面接を実施し、必要な場合は継続支援（カウンセリング、就労体験、スポーツ・文化活動体験、ボランティア体験等）を行い、問題の解決に向けた支援を行いました。</p> <p>★相談者に適した支援を行うために、関係機関・団体と連携していく必要があります。</p>	市民活動支援課

<p>■心理相談員、幼児教育指導員、幼児早期支援相談員の配置</p> <p>①特別な支援を要する子や「気になる子ども」の保護者に対する育児相談</p> <p>②特別な支援を要する子や「気になる子ども」と接する保育士等に対する相談</p> <p>③その他児童等に関する相談</p>	<p>●特別な支援を要する子の保護者等への各種相談・支援を行い、不安等の解消を図りました。</p> <p>●保育所や幼稚園の巡回相談による専門的な指導を通じて、子どものよりよい発達の支援を行いました。</p>	<p>保育幼稚園課 子ども政策課</p>
<p>■相談支援事業所の相談支援専門員による障がい福祉サービスの利用支援及びサービス等利用計画の作成</p> <p>■一般相談をはじめ、障がい者の権利擁護のために必要な支援や相談を実施</p> <p>【R2年度末 相談支援事業所数】32 事業所</p>	<p>●相談支援事業所の認知度を高めるため、関係機関や当事者との会合時に周知を図りました。</p> <p>★相談支援事業所の相談支援専門員の知識・技能の向上を図るため、研修等を実施しています。</p>	<p>福祉推進課</p>
<p>■校内支援体制の充実</p> <p>①特別な教育的支援を必要としている児童生徒に対して、より適切な支援を行う特別支援教育推進委員会の設置</p> <p>②「わくわく相談会」(巡回相談)等を通して校内支援委員会への指導・助言の実施</p>	<p>●校内体制の整備や子どもへの理解が深まることで、授業の改善が図られたり、適切な対応・支援策が見出せたりするなど、校内支援体制の充実を図ることができました。</p> <p>●相談を実施することで、より丁寧な観察や支援会議等を行うことができ、特別支援コーディネーターや担任等教職員の指導力向上を図ることができました。</p> <p>★学校現場の「わくわく相談会」に対する期待は大きいため、今後も継続して実施していくとともに、出雲教育事務所の支援専任教員や県立特別支援学校の教育相談担当者と連携していく必要があります。</p>	<p>児童生徒支援課</p>
<p>■児童生徒の問題行動や児童虐待に対応するケース支援会議の実施</p>	<p>●福祉、教育、医療等の関係者が連携して、該当の児童生徒や家庭への支援を行いました。</p> <p>★対象児童生徒の増加とともに、ケース支援会議の回数も増加しています。学校だけでは支援しにくい部分へ、関係機関がそれぞれの専門分野で関わることで、該当の児童生徒を取り巻く状況の改善につながっています。</p>	
<p>■高齢者やその家族の総合相談窓口として地域包括支援センター(高齢者あんしん支援センター)を設置</p>	<p>●高齢者やその家族、民生委員等からの相談に対して課題解決のための支援を行いました。</p> <p>★高齢者を取り巻く環境の変化に柔軟に対応するため、センターの体制強化が課題です。</p>	<p>高齢者福祉課 医療介護連携課</p>

14 子育てネットワーク等の支援体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■子育てネットワーク等の支援体制の整備 （地域の子育てに関する課題は地域で解決していくという意識でのネットワーク）</p> <p>○コミュニティセンター等への啓発</p>	<p>●子育て支援センターやコミュニティセンター等で、子育てサポーター、地域の子育てボランティアとの協働により、継続的な子育て支援ができました。</p> <p>★各地域のニーズに沿ったネットワークの強化と、更なる波及が課題です。</p>	健康増進課

15 子育て支援事業の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■すべての子育て家庭のための支援（一時保育事業等の各サービスについて、多様なニーズに対応できるよう体制の整備）</p> <p>【一時保育事業】 55 か所</p>	<p>●地域のあたたかい見守りの中で、子どもたちが健やかに成長し、親が安心して子育てができるまちづくりにつながりました。</p> <p>★地域による子育て機能の低下や、プライバシー尊重の気運を背景とする子育て家庭の孤立傾向がみられます。</p>	保育幼稚園課 子ども政策課 教育政策課
<p>■幼稚園一時預かりの充実 （地域の実情を踏まえながらの幼稚園の一時預かりの充実）</p>		
<p>■保育所・幼稚園における子育て支援機能の充実 （保育所・幼稚園において、子育てに関する相談や情報提供、保護者の仲間づくりの場を提供するなど子育て支援機能の充実）</p>		
<p>■地域子育て支援センター 10 か所 （地域子育て支援センターの相談体制や情報提供の機能の充実）</p>		
<p>■家庭教育支援の充実 （保護者や子どもに関わる大人が、子育てについて気軽に話をすることができるワークショップの支援）</p>		
<p>■待機児童の解消を図り、良質な保育環境を確保するための施策実施</p> <p>○保育所定員の改定</p>	<p>●女性の社会進出の進展や社会経済環境の変化から保育所入所を希望する人が多くなってきており、仕事と子育ての両立支援として保護者のニーズに応えることができました。</p> <p>★更なる待機児童の解消をめざすため、令和2年度年度当初から定員を弾力化させることで、認可保育所の定員を一部増やすことができました。</p>	保育幼稚園課

<p>■多様化する保育ニーズに対応するための施策実施</p> <p>①延長保育事業 58 か所</p> <p>②一時保育事業 55 か所</p> <p>③休日保育事業 9 か所</p> <p>④病（後）児保育事業 6 か所</p>	<p>●就労形態の多様化、子どもが病気の場合や育児に不安や疲れが生じた場合の対応など、保護者の生活実態に合わせた保育サービスを提供することができました。</p> <p>★利用実績の少ない事業もあり、事業を拡大することは費用対効果の面で問題もありますが、児童福祉の面から費用対効果だけでは図れない事業もあります。今後、子どもの十分な養育環境を確保することについて、社会全体で考慮する必要があります。</p>	<p>保育幼稚園課</p>
<p>■認可外保育施設のうち、市の基準に適合する施設への運営費の一部助成</p>	<p>●一定の保育水準を維持し、良好な保育環境が確保されることから、仕事と子育ての両立を支援しました。</p>	
<p>■保護者の経済的負担を軽減するため、保育所・幼稚園に入所する第3子以降の保育料を軽減</p>	<p>●保護者の経済的負担の軽減に寄与しました。</p>	
<p>■育児の援助を行いたい者と援助を受けたい者をファミリーサポートセンターの会員として組織化し、会員相互の育児の援助活動を実施</p> <p>①会員の募集と登録</p> <p>②センターの機関紙の発行等</p> <p>③相互援助活動の調整</p> <p>④アドバイザーとサブリーダーの情報交換及び他機関との連絡調整</p> <p>⑤相互援助活動に必要な知識の講習会や研修会の開催</p> <p>⑥会員間の交流会、情報交換会の開催</p>	<p>●育児と仕事の両立が図られました。</p> <p>★援助を行いたい会員が、援助を受けたい会員に比べ少ないのが課題です。</p>	<p>子ども政策課</p>
<p>■子育て短期支援事業</p> <p>・身近に頼る人がいない家庭に対して、他のサービスが利用できない場合の児童の預かりや支援</p>	<p>●保護者の相談・ニーズに応え、子育て家庭の負担軽減を図ることができました。</p>	<p>子ども政策課</p>
<p>■児童クラブ事業の実施</p> <p>・保護者が就労等で昼間家庭にいない児童に対する適切な遊びと生活の場の提供</p> <p>①市設置クラブの運営 44 か所</p> <p>②法人設置クラブの補助 4 か所</p> <p>【登録児童数】 2,301 人</p>	<p>●仕事と子育ての両立支援、子どもの育成につながりました。</p> <p>★計画的な施設の確保、支援員の確保及び支援を要する児童に対応するための支援員の充実が課題です。また、児童の実態に応じたサービスを提供するためにも、支援員の資質向上を図る必要があります。</p>	<p>子ども政策課</p>

16 要介護者（高齢者、障がい者（児））がいる家庭への支援の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■福祉サービスの提供を実施	●食事の支援が必要な高齢者世帯に配食サービスを提供し、生活支援が図られました。	医療介護連携課
■介護サービスの提供を実施	●高齢者が住み慣れた地域で自立して暮らし続けることができるよう、介護サービス基盤の整備を行いました。	高齢者福祉課
■障がい者等の自立を促進するため、障がいの程度やその人の置かれている状況に応じたサービス等利用計画を作成し、その計画に基づき障がい福祉サービス等を提供	●障がい福祉サービス等を受けながら、その人らしい自立と社会参加の実現が進んでいます。 ●障がい者等のニーズに応じた障がい福祉サービス提供事業所の整備が図られてきました。 ★ライフステージごとに切れ目のない支援や、発達障がいへの支援体制の構築が課題です。	福祉推進課

17 母子家庭、父子家庭への支援の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■離別・死別等の理由により、父又は母と生活を別にしていない児童を養育する父母等に「児童扶養手当」を支給 ・手当基本額 43,160円～10,180円 (児童1人の場合。所得による)	●母子・父子家庭等の児童の健全な育成を図るとともに、その経済的負担が軽減され、生活の安定の一助となりました。	子ども政策課
■母子家庭等自立支援給付金 母子家庭の母又は父子家庭の父が自立に向けて教育訓練を受講したり、養成機関で修業したりする場合の費用等を給付	●母子家庭等の自立促進を目的として、就業につなげるための資格取得を支援しました。	
■福祉医療費の助成 【自己負担額の上限額（1月当たり）】 市民税課税世帯 市民税非課税世帯 入院 20,000円 2,000円 通院 6,000円 1,000円	●ひとり親家庭及び両親のいない児童に対して医療費自己負担額の一部を助成することにより、医療費負担の軽減を図るとともに、健康の保持と生活の安定の一助としました。	福祉推進課

3. 基本課題3 地域における男女共同参画の推進

(1) 地域における点検・見直し

18 地域における男女共同参画意識の普及

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■地域への出前講座等の実施による男女共同参画意識の普及 第2章1P2に記載	●地域、学校等での出前講座によって男女共同参画の意識啓発を行い、市民の認識を深めました。 ★講座等の単発開催だけでなく、地域が主体的に取組めるよう支援することが必要です。	市民活動支援課

(2) 人材の育成と参画の促進

19 地域における男女共同参画の取組推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■地域住民を対象とした研修会等の実施</p>	<p>●市で実施する出前講座の開催のほか、各地区コミュニティセンターを中心に地域住民を対象とした研修会等の実施により市民の認識を深めました。</p> <p>★取組や意識に温度差があるため、地域がより積極的、効果的に取組めるよう市側が働きかけることが必要です。</p>	<p>自治振興課 市民活動支援課</p>

20 地域における政策方針決定過程への男女共同参画の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■地域役員への女性の登用の促進を働きかけ</p> <p>■地域役員の参画率調査を実施し、女性の登用を促進</p>	<p>●地域への出前講座等により意識啓発を積極的に行い、各種団体、地区自治会等の役員へ男女が共に参画できるような地域環境をつくります。</p> <p>★依然として慣例的な地域役員の登用が多くみられ、今後、更にポジティブ・アクション（積極的改善策）を働きかける必要があります。</p>	<p>自治振興課 市民活動支援課</p>

21 消防団、自主防災組織への女性参加の促進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■女性消防団員の加入促進</p> <p>・女性消防団員の事業内容</p> <p>消防団活動全般</p> <p>（一人暮らし高齢者の家庭防火診断、応急手当普及員資格取得、防火パトロール、消防音楽隊）</p> <p>【女性消防団員数】 9人</p>	<p>●女性の視点を生かした火災予防広報活動を実施し、男性主体の消防団活動への女性の参画により、消防団活動の活性化につながりました。</p> <p>●出雲市消防団女性消防団員活動業務要綱を策定し、女性団員の更なる加入促進につながり、分団女性団員が1名入団されました。</p> <p>★家庭、職場、地域において、女性が消防団活動に積極的に参加できるような環境整備を図り、理解を求めなければなりません。また、女性団員が利用する消防団施設等（ハード面）の整備も必要です。</p>	<p>消防本部 警防課</p>
<p>■防火クラブ員相互の連絡連携と火災予防思想の普及</p>	<p>●幼年・少年消防クラブ、女性防火・防災クラブ指導者研修会では、救急法講習を企画しましたが、新型コロナの感染拡大を考慮し中止となりました。</p> <p>●女性防火・防災クラブは、広島県広島市「広島市江波山気象館」にて西日本豪雨災害の被害に遭われたスタッフの講話を聞き、地域防災への意識高揚を図る予定でありましたが、新型コロナ拡大防止のために中止となりました。</p> <p>●各クラブ員による各地区の防火座談会・イベント等において、防火広報・防火意識の高揚を図ることが</p>	<p>消防本部 予防課</p>

	<p>できました。</p> <p>★女性防火・防災クラブ員については、高齢化等によるクラブの脱退及びクラブ員の減少が懸念事項となっています。</p>	<p>消防本部 予防課</p>
--	--	---------------------

22 市民団体・グループへの活動支援

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■市民活動団体が行う公益的な活動に対する補助金を交付、活動の支援</p> <p>・2 団体補助金交付（補助金 600,000 円）</p>	<p>●市民の自主活動への支援にあわせ、地域リーダーの育成を図りました。</p> <p>●地域活動の活性化につながりました。</p>	<p>市民活動支援課</p>

4. 基本課題4-1 職場（働く場）における男女共同参画の推進

(1) 職場（働く場）における点検・見直し

23 労働に関する法令等の広報・情報提供

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■市役所での関係広報紙等の設置・配布及び情報提供</p> <p>■市ホームページを通じての情報提供</p>	<p>●職場環境の改善に向けた意識啓発につながりました。</p> <p>★引き続き、職場環境の改善に向け、職場での意識啓発が図られるよう、広報を行う必要があります。</p>	<p>産業政策課</p>

(2) 事業所等に対しポジティブ・アクション（積極的改善措置）への取組の支援

24 経営者等へのポジティブ・アクション（積極的改善措置）の普及啓発

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■市役所での関係広報紙等の設置・配布及び情報提供</p> <p>■職場定着向上セミナー（働き方改革編）</p> <p>とき：R2 年12月3日</p> <p>ところ：ビッグハート出雲 黒のスタジオ</p> <p>講師：NPO 法人コチカラ・ニッポン</p> <p>代表 川島 高之 氏</p> <p>参加者数：10 人</p>	<p>●出雲地区雇用推進協議会の会員の経営者や管理職を対象に「イクボス（部下の私生活とキャリアを応援、自らも、ワーク・ライフ・バランスを満喫、組織の目標（利益等）達成に強い責任感を備え、部下や次世代を育てるボス）」についてセミナーを開催し、働きやすい職場づくりについて理解を深めることができました。</p> <p>★ポジティブ・アクションの重要性・手法について、更に経営者等の理解を深められるよう継続的な広報活動や情報提供の必要があります。</p>	<p>産業政策課</p>
<p>■男女共同参画企業向け出前講座</p> <p>・4 事業所へ実施 資料 P2～P3 に記載</p> <p>■会社と従業員を守る介護離職防止セミナー</p> <p>とき：R2 年11月20日</p> <p>ところ：出雲市役所 くにびき大ホール</p> <p>講師：ワーク&ケアバランス研究所</p> <p>代表 和氣 美枝 氏</p> <p>参加者数：27 人（内オンライン 13 人）</p>	<p>●「セクハラ・パワハラ」「働き方改革」「ワーク・ライフ・バランス」等についての出前講座を4 事業所に対し開催しました。</p> <p>●新型コロナ拡大防止のため、介護離職防止セミナーをオンラインでの講演会として開催しました。講師はオンラインで参加し、参加者は会場かオンラインで参加できるよう配慮しました。</p> <p>★事業所等へ「働き方改革」「ワーク・ライフ・バランス」等の出前講座を一層進める必要があります。</p>	<p>市民活動支援課</p>

(3) 農林水産商工業、自営業者等における取組の支援

25 農業等における女性の経済的地位の向上の取組

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■役割分担等を家族内で話し合い、役割を明確にする家族経営協定締結に向けた取組の実施</p> <p>【R2年度末 協定数】 62 協定</p>	<p>●家族内の相互理解が進み、女性の仕事のやりがいが高まりました。</p> <p>●労働条件（休日・報酬等）が明確になることで、女性が安心して社会参加したり外出したりできるようになりました。</p> <p>★制度について周知を行う必要があります。</p>	農業振興課

26 女性の起業支援、女性グループ活動の支援

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■県、商工会議所等が行うセミナー等の情報提供</p> <p>■創業塾および補助制度（地域商業等支援事業）の実施と相談業務</p>	<p>●令和2年度から女性の起業に関するセミナーも開催し、女性起業希望者の掘り起こしを行いました。また、関係機関を通じ、情報提供を行いました。</p>	商工振興課
<p>■中山間地域の農地が持つ多面的機能を増進し、継続的な営農活動ができるように中山間地域等直接支払制度の実施</p>	<p>●交付金を活用し、女性や高齢者も参加できる活動を展開する意識の醸成を行いました。</p> <p>●農地の保全活動により、中山間農用地の持つ多面的機能（水源の涵養機能、洪水防止機能等）の確保が行われました。</p> <p>★本制度が無くなると、農地の維持が困難になる集落も見受けられるので、制度が終了するまでに自立的な農業生産活動ができる体制づくりを行う必要があります。</p>	農業振興課
<p>■新たに就農を希望する人などを対象に、アグリビジネススクールを運営</p> <p>・基礎研修講座 （ぶどう講座、柿講座、いちじく講座、レディース&シニア産直野菜講座）</p>	<p>●新規就農者を確保・育成することができました。</p> <p>★将来の担い手となる受講生の確保と空きハウスの斡旋等農地確保や初期投資の抑制など、安心して就農できる支援体制が必要です。</p>	
<p>■営農・就農に対する支援による農業経営構造の改善及び担い手農業者の育成確保</p> <p>【新規就農数】 6人（うち女性0人）</p> <p>【認定農業者数】 新規 22人（うち女性0人）</p>	<p>●農業経営の改善（農業所得の向上、家族労働に対する給料制の実施、休日制の導入、合理化による労働力の軽減など）が図られました。</p> <p>★就農希望者の就農が促進されました。</p>	
<p>■農業者の農業経営の拡大等のために資金を必要とする際の有利となる資金の照会等</p>	<p>●資金調達ができることで、農業経営の規模拡大につながりました。</p> <p>★資金制度の周知を行うことが必要です。</p>	

5. 基本課題4-2 女性活躍の推進

(1) 男性中心型労働慣行等の見直し

27 職場の慣習・慣行の見直しと意識改革を図るための啓発

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■企業・団体の経営者等に対し、「働き方改革」をテーマとした講演会やワークショップを開催</p> <p>第2章 24 P12 に記載</p>	<p>●「働き方改革」について理解を深めることができました。</p>	市民活動支援課

28 長時間労働削減などの働き方改革

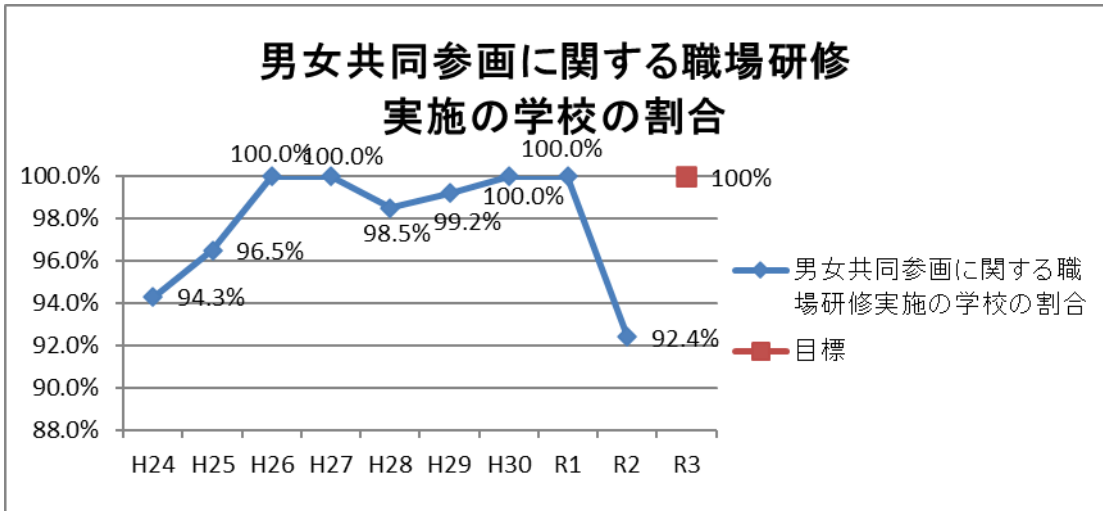
実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■長時間労働削減などの働き方改革について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所での関係広報紙等の設置による広報 ・市ホームページを通じての広報 <p>■企業の経営者や管理職に対し、「働きやすい職場づくり」に関するセミナーを開催</p> <p>第2章 24 P1 2 に記載</p>	<p>●働き方改革について、各種媒体による広報を通じて、啓発を行いました。</p> <p>●働きやすい職場づくりについて理解を深めることができました。</p> <p>★長時間労働の削減や柔軟な働き方など、働き方改革の実現に向けて、継続して働き掛けをしていく必要があります。</p>	産業政策課

6. 基本課題5 教育現場における男女共同参画の推進

(1) 教育現場における点検・見直し

29 教職員等に対する研修の実施

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■研修会等の開催</p> <ol style="list-style-type: none"> ①園長・校長人権同和教育研修会 ②人権・同和教育主任研修会 ③転入・新任教職員等同和教育研修会 ④同和教育講演会 ⑤教育現場男女共同参画職場推進担当者研修会 <p>※⑤については、第2章 53 P22 記載</p> <ol style="list-style-type: none"> ⑥特別支援教育補助者等研修会 ⑦幼稚園人権・同和教育主任研修会 	<p>●各種研修会を通して、人権・同和問題に関する職員の理解を深めることができました。</p> <p>●男女共同参画に係る園・校内研修を通して職員の理解を深めることができました。</p> <p>★教育現場は、緊急事態宣言による休校や新型コロナ拡大防止への対応に追われ、職場研修にまで手が回らない園・校もありました。</p> <p>★研修内容をさらに充実し、人権・同和教育、男女共同参画に対する職員の意識をさらに高める必要があります。</p> <p>★職場での研修開催をさらに促すとともに、研修内容（方法）について検討する必要があります。</p> <p>★特別支援教育補助者については、研修会数を減らす計画であり、研修内容を精選していきます。</p>	<p>学校教育課</p> <p>保育幼稚園課</p> <p>児童生徒支援課</p> <p>市民活動支援課</p>



(2) 学校（園）教育における取組の支援

30 園児・児童・生徒に対する人権教育の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■人権・同和教育の推進 ①人権・同和教育全体計画・年間指導計画に基づく授業実践 ②同和教育啓発指導員を各学校への派遣、研修会や授業研究の指導助言 ③人権作文・ポスターコンクールの実施 ④人権作文・ポスター集「ひまわり」・人権カレンダーの配布と活用	● 計画に基づいた授業実践等を通して、授業づくりや集団づくりが推進されました。 ● 各種啓発事業を通して、幼児・児童・生徒の人権意識が高まりました。 ★ 幼稚園・小中学校における授業実践等を通して、「自分の大切さと共に他の人の大切さを認める」ことのできる幼児・児童・生徒の育成をさらに進める必要があります。	学校教育課 保育幼稚園課

31 副読本、人権パンフレットを活用した指導

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■保護者向け人権パンフレット「こころつないで」の配付	● 「こころつないで」の配付やPTA研修を通して、人権に対する保護者の理解が深まりました。 ★ 「こころつないで」の内容を見直すとともに、保護者対象の研修をさらに充実させる必要があります。	学校教育課

7. 基本課題6 その他の分野における男女共同参画の推進

(1) その他の分野における男女共同参画の推進

32 国際理解の促進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■外国青年（国際交流員）招致事業 ①国際交流員による異文化理解講座の開催 ②各種団体・学校等に派遣し、市民に直接異文化を紹介 ③翻訳や相手国交流先との連絡調整の手助け	● 日本とは違う文化・習慣を知ることにより国際感覚豊かな人材育成に努めることができました。 ★ 国際交流員の派遣に加え、フェイスブックやYouTube等のSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を活用して国際理解を広げることが必要です。	政策企画課 文化国際室

■姉妹都市・友好都市等の海外都市及び団体等との交流	●新型コロナ拡大防止のため、事業を中止しました。	政策企画課 文化国際室
■各種国際交流団体が企画する国際交流事業の支援と市民への多様な交流の機会の提供	●市民の国際理解の促進に役立ちました。	

33 多文化共生の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■多文化共生の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・互いの国籍や民族・文化の違いを尊重し、共に暮らす多文化共生のまちづくりの推進 ①ポルトガル語通訳の配置（通訳・翻訳） ②日本語教室の開催 （日本語ボランティア団体との共催） ③やさしい日本語の普及促進 ④外国語表記の推進 ⑤外国語相談の開催 ⑥多言語電話通訳の導入 	●多文化共生は、お互いを理解しあうことから始まります。各種事業を行い、お互いの理解を深めました。 ●多言語電話通訳を導入し、より多くの言語での相談に対応できました。 ★生活情報等の多言語化が必要です。また、やさしい日本語を活用して伝える取組や日本語習得の機会の充実が必要です。	政策企画課 文化国際室

34 その他の分野における男女共同参画の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■環境問題等への取組、まちづくり事業への参画、各種イベントへの親子での参加促進等	●市民活動支援課主催講座などでは、新型コロナ感染症拡大防止のため、託児スタッフを配置した講演会などは開催しませんでした。	市民活動支援課 各課

Ⅲ 基本目標Ⅲ 男女間の暴力根絶と生涯を通じた心身の健康づくり

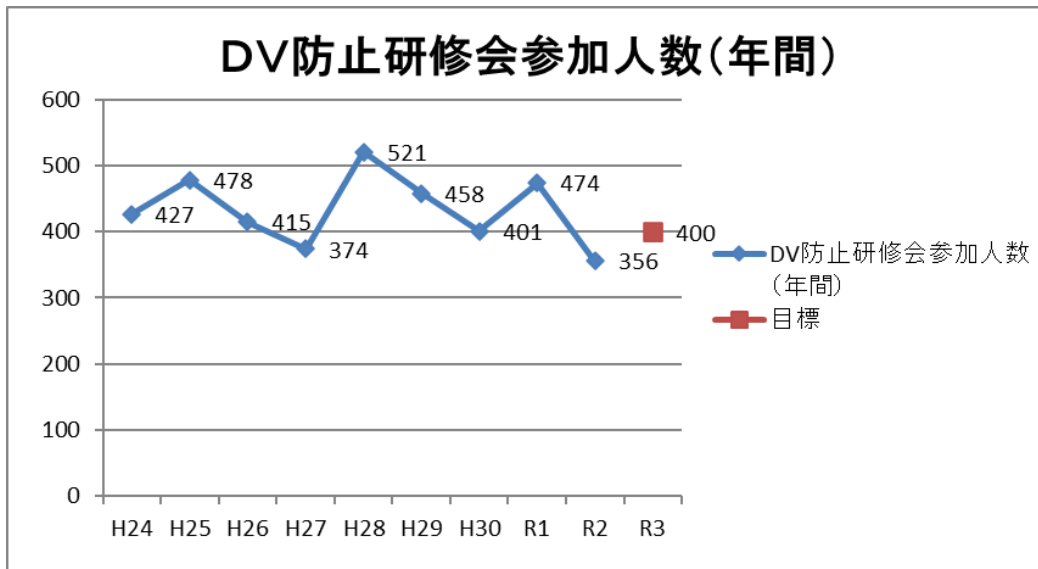
【重点的な取組事項】 ★男女間の暴力の防止と被害者への支援

1. 基本課題1 男女間のあらゆる形態の暴力の根絶

(1) 男女間の暴力をなくす環境づくり

35 DV防止に関する広報・講座等の開催

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■DV防止に関する広報・講座開催 第4章1P25に記載		市民活動支援課



36 学校におけるDV防止研修の実施

実施状況	効果等(●主な効果・★評価・問題点)	所管課
■デートDV防止出前講座 第4章1 P25に記載		市民活動支援課 児童生徒支援課

(2) 配偶者等からの暴力防止及び被害者の支援

37 DV等相談体制の充実

実施状況	効果等(●主な効果・★評価・問題点)	所管課
■出雲市女性相談窓口の設置 第4章2 P26に記載	●出雲市女性相談センターをH31年3月末で廃止し、出雲市女性のための総合窓口(DVワンストップ窓口)と一本化して、出雲市女性相談窓口を市民活動支援課内に設置することで、関係機関との連絡、調整が取りやすくなり、連携強化につながりました。	市民活動支援課
■出雲市要保護児童対策地域協議会の設置 第4章7 P29に記載		子ども政策課

38 DV被害者支援体制の充実と自立への支援

実施状況	効果等(●主な効果・★評価・問題点)	所管課
■DV支援者セミナーの開催 第4章7 P29に記載		市民活動支援課
■DV等被害者の保護・自立支援 第4章2 P26および5 P27、28に記載		
■母子自立支援 第4章5 P28に記載		子ども政策課
■生活保護の適用 第4章5 P28に記載		福祉推進課

(3) セクシュアル・ハラスメント防止対策の推進

39 セクシュアル・ハラスメント防止意識の普及

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■関係広報紙の配布・掲示	★企業や学校などへの啓発が必要です。	市民活動支援課
■セクシュアル・ハラスメント防止に関する広報と講座の開催	●出前講座においてハラスメント防止について啓発をしました。	
■市役所での関係広報紙等の設置・配布及び情報提供	★職場におけるセクシュアル・ハラスメント防止のため、継続的な広報活動、情報提供の必要があります。	産業政策課

2. 基本課題2 性と生殖に関する互いの意思の尊重

(1) 性と生殖に関する互いの意思の尊重

40 発達段階に応じた性の健康教育の実施

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■思春期健康づくりの推進 ①学習企画依頼並びに学習企画調査、調整 ②各学校への講師派遣 ③保護者や先生への情報提供 【R2年度 講座受講者数】 1,286人	●性・生の学習の大切さを認識し、学習を継続して企画する園・学校が定着してきました。 ★市の事業に加え、島根県少子化対策事業「助産師が行う『生』の楽習講座」の活用による実施も行っていきます。	健康増進課

※講座受講者数は、市の思春期健康づくり・いのちの尊さ学習支援事業での受講者数を示しています。

41 健康教育の推進と、検診・相談体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■更年期障がいや骨粗しょう症、子宮がん、乳がん、尿失禁など女性が発症しやすい病気についての知識の習得並びに生活改善及び行動変容の促進のための学習会や個別相談の機会を提供 【R2年度 学習会受講者数】 4,033人	●がんについては体験者の協力を得て、有線放送を行いました。新型コロナ拡大防止のため、キャンペーンは中止したりしましたが、地域の健康まつりで、がん検診に関する展示を行いました。 ●新型コロナ拡大防止のため、健康教室が中止され、学習の機会が減りましたが、妊娠届提出時や乳幼児健診時、健康教室等でがん検診に関するチラシを配付しました。 ●女性が多く働いている事業所と連携し、女性の健康づくりについてのチラシを配布して啓発を行いました。 ★気軽に相談を受けられる体制、健康教育の機会を引き続き確保していく必要があります。	健康増進課

<p>■医療機関・検査機関と連携し、女性が受けやすい体制でのがん検診を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳がん検診、子宮がん検診 	<p>●女性特有のがん検診事業、健康教育などの啓発事業や乳がん検診のクーポン券の再通知を行い、受診者が増加しました。</p> <p>★がん検診啓発サポーターの協力を得て、積極的に啓発に努めました。</p> <p>★個人通知の実施や啓発事業の強化により、引き続き受診率向上をめざしていく必要があります。</p>	健康増進課
<p>■健康支援講座（男女共同参画センター・ふれんどりーハウス講座）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心の栄養講座 計 97人 ・免疫力アップ講座 <p>「身体と心を整える ストレッチ&ハーブ」</p> <p>「ハーブの楽しみと恵み」</p> <p>計 50人</p> <p>資料 P1～P3に記載</p>	<p>●講座を通して、生涯を通じた健康づくり・男女共同参画推進の意識啓発ができました。</p>	市民活動支援課

42 妊娠、出産等における母性保護の促進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■母子保健事業</p> <p>（家庭訪問、妊産婦・乳幼児健康診査、健康相談、健康学習など）</p>	<p>●市保健師、委嘱助産師及びあかちゃん声かけ訪問員による出生児全数訪問体制を確立しています。</p> <p>★訪問技術の向上をめざした研修の継続が必要です。</p>	健康増進課
<p>■市役所において関係広報紙等の設置・配布及び情報提供</p>	<p>★妊娠中及び出産後の女性労働者の母性保護や母性健康管理の措置について、引き続き周知啓発を進める必要があります。</p>	産業政策課

IV 基本目標Ⅳ 推進体制の整備

- 【重点的な取組事項】
- ★総合的な推進体制整備
 - ★市民と行政の協働の取組の推進

1. 基本課題1 行政における推進体制の整備

(1) 市における体制整備

43 男女共同参画推進体制の整備

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■家庭・地域・職場・教育現場で男女共同参画社会を推進していくための体制づくり</p> <p>資料 P5～8に記載</p>	<p>★各地区コミュニティセンターを拠点とした取組や、教育現場での推進担当者を中心としての取組など、今後もそれぞれの主体的な取組を基本としながら、市全体でのネットワーク化を図り、意識を高めていく体制づくりが必要です。</p>	市民活動支援課

4.4 行動計画実施状況の把握・見直し

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<ul style="list-style-type: none"> ■市各課が行った男女共同参画に関する取組（実施状況・成果等）の報告書作成 ■第4次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●令和元年度の男女共同参画推進事業の検証を行いました。 ★男女共同参画意識の普及が更に進むよう、市及び関係機関との連携や進め方などの工夫が必要です。 	市民活動支援課

4.5 男女共同参画に関する苦情相談窓口の設置

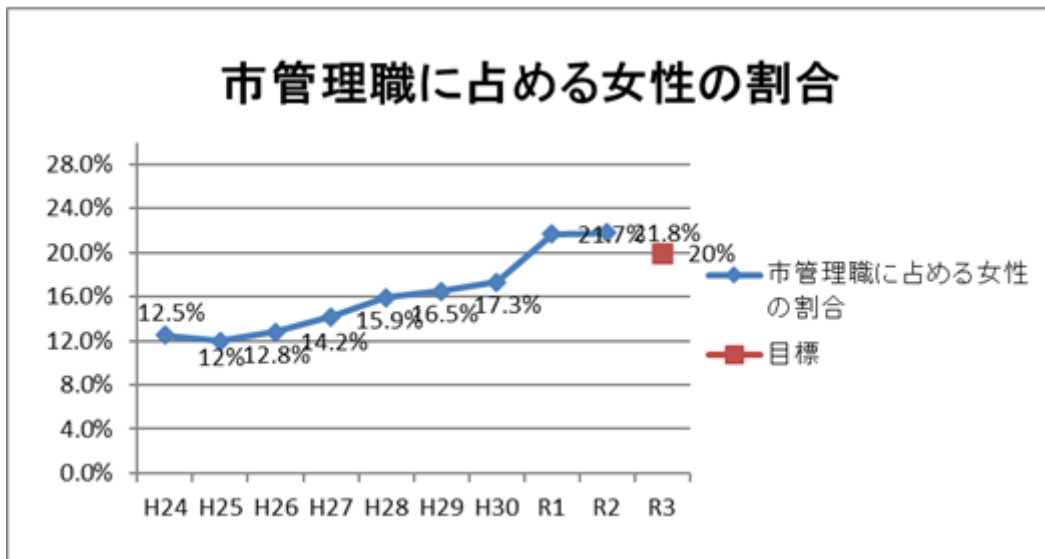
実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<ul style="list-style-type: none"> ■男女共同参画に関する苦情処理窓口の設置 <ul style="list-style-type: none"> ・市役所本庁 ・男女共同参画センター <p style="text-align: right;">（苦情：0件）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●担当部署への通達や対応確認などを行いました。 	市民活動支援課

4.6 入札参加希望者等の男女共同参画への取組状況を把握

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<ul style="list-style-type: none"> ■入札参加者資格審査申請時にあわせ、一般事業主行動計画策定の状況やこころカンパニー認定状況及びしまね女性の活躍応援企業登録の状況に応じて加点を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●入札参加資格審査の申請者の子育て支援や、女性の活躍推進に向けた積極的な取組状況を調査することにより、仕事と子育て等の両立に向けた雇用環境の整備推進を図りました。 	市民活動支援課 管財契約課 経営企画課

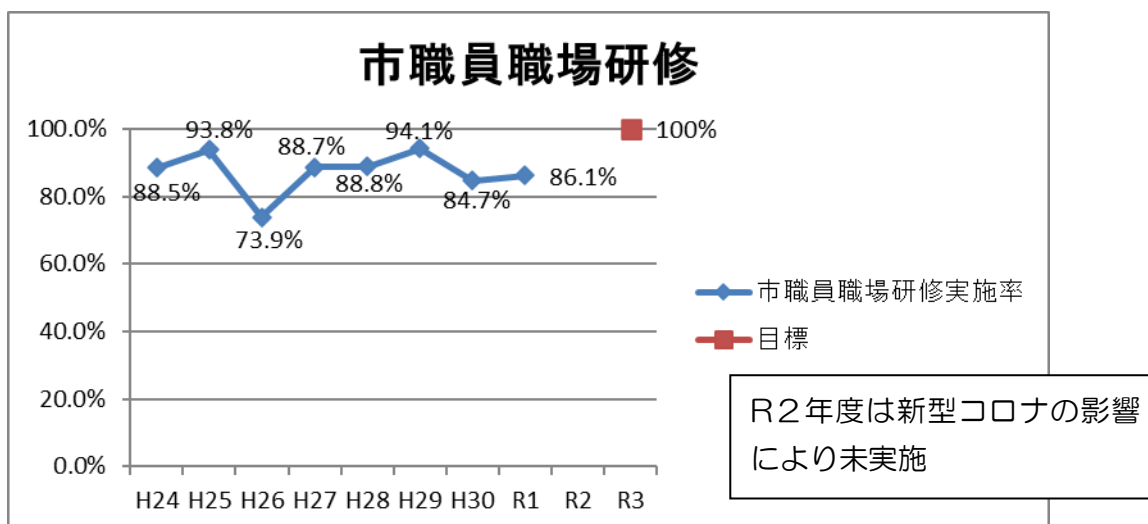
4.7 男女の適材配置

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<ul style="list-style-type: none"> ■女性の管理職等への登用 <p>市における女性の管理職の割合 【R2年4月】 21.8%</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●性別にとらわれない職員配置と職務分担を促進するとともに、キャリア形成に必要な能力・意識向上のための研修機会を設けました。 ★職員一人ひとりの能力開発や女性の意識啓発の促進により、女性の管理職を登用する必要があります。 	人事課



48 市職員研修の実施

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■職員研修の実施 ①管理職研修 ・文書配付 内容：女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画、職場におけるワーク・ライフ・バランスの推進 対象者：315人 ②職員人権同和問題研修 ところ：市役所くまびき大ホールほか 講師：人権同和政策課啓発指導員 内容：職場での人権とハラスメント防止 実施回数：42回 参加者数：延べ2,303人	●全職員を対象とした人権同和問題研修の中で、「違いを認め合い、それぞれの違いを生かすことのできる社会」をテーマに、主に職場でのハラスメントの理解と防止について研修を実施しました。 ★新型コロナ拡大防止のため、外部講師を招いての多人数での研修は実施せず、全職員を対象とした人権同和問題研修を兼ねて実施しました。	市民活動支援課 人事課



(2) 拠点施設機能の充実

49 男女共同推進拠点施設機能の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市男女共同参画センターの機能の充実 ①施設貸館事業 ②各種講座開設 ③情報提供 ④啓発事業の開催 資料P1～3に記載	●市男女共同参画センターで開催する講座等により、男女共同参画意識の醸成に努めました。 ●男女共同参画意識の啓発につながりました。 ●各種団体の支援・育成につながりました。	市民活動支援課
■平田ふれんどりーハウスを核とした啓発活動 ①施設貸館事業 ②啓発事業の開催 資料P3に記載	●平田ふれんどりーハウスで開催する講座により、男女共同参画意識の醸成に努めました。 ★効果的な講座の企画、運営などが課題です。	

50 コミュニティセンター機能の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■コミュニティセンターを核とした地区での推進の働きかけ	★取組や意識に温度差があるため、地域がより積極的、効果的に取り組めるよう市側が働きかけることが必要です。	市民活動支援課 自治振興課

(3) 男女共同参画の環境整備の推進

51 災害時等の男女の人権に配慮した対応

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■女性に配慮した避難所の運営 ・避難所におけるプライバシーールームとして活用可能な簡易仕切りの購入	●体育館など個室を持たない多くの避難所開設予定施設において、着替えや授乳などを行えるスペースを確保するため、簡易間仕切りを購入し、女性に配慮した避難所運営をできるようにしました。	防災安全課
■女性に配慮した避難所運営研修	★出雲市健康福祉部・子ども未来部職員（市災害対策本部避難所運営班・医療救護班）を対象として、女性に配慮した避難所運営等に関する研修を今後も実施することとしています。	福祉推進課

52 ユニバーサルデザインによるまちづくり

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■「出雲市福祉のまちづくり条例」に基づき、特定施設のバリアフリーについて事前協議及び完成検査（建築住宅課・福祉推進課）の実施	●一般都市施設や特定施設のバリアフリー化を促進し、誰もが安心して快適に暮らし、社会活動に参加しやすいまちづくりを推進しました。	福祉推進課

2. 基本課題2 市民との連携体制の整備

(1) 市民との連携体制の整備

53 職場、教育現場における推進体制の整備

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
■市内保育所、認定こども園、幼稚園、小中学校の各職場から男女共同参画推進員を選任し、教育現場での男女共同参画を推進 ■教育現場（市内保育所、認定こども園、幼稚園、小中学校）男女共同参画職場推進員研修（新型コロナ拡大防止のため中止）	●新型コロナ拡大防止のため、研修は中止としましたが、各現場での職場研修の実施をお願いすることで、教育現場での男女共同参画を推進しました。 ●職場研修を行うにあたり、男女共同参画センターが実施する出前講座やDVD貸出の利用につながりました。 ★教育現場は新型コロナへの対応に追われ、それ以外の対応は難しい状況でした。現場に負担を掛けずに実施できる方法を考える必要があります。	市民活動支援課 保育幼稚園課 学校教育課

54 男女共同参画のネットワークづくり

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■市民団体「出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議」と連携し、男女共同参画啓発事業を実施</p> <p>・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議設立15周年記念誌作成</p> <p>『つなぐ～男女共同参画事業の軌跡と未来への展望～』</p> <p>資料 P1 に記載</p>	<p>●会議設立15周年を迎え、これまでの歩みについてまとめた記念誌を発行しました。</p>	市民活動支援課

3. 基本課題3 国、県及び関係機関との連携

(1) 国、県及び関係機関との連携

55 国、県及び関係機関との連携による推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■国及び県、関係機関との連携による各種情報交換、交流の実施</p>	<p>●国及び県の関係機関との積極的な連携をはかることにより、事業効率の促進を図りました。</p>	市民活動支援課

第3章 数値目標の進捗状況

取組	項目	R2	目標 (R3)
1	性別による役割分担意識に否定的な人の割合 (市民意識調査)	71.7%	75%
7	市の審議会等への女性の参画率	29.6%	40%
	女性の参画がゼロの審議会等の数	8	0
10	家庭生活において男女が平等であると感じている人の割合 (市民意識調査)	39.7%	50%
18	地域社会において男女が平等であると感じている人の割合 (市民意識調査)	38.7%	50%
18	地域における男女共同参画出前講座研修会参加者数 (5年間)	1,307人	400人
20	自治協会役員への女性参画率	9.5%	10%
21	女性消防団員数	9人	20人
24	職場において男女が平等であると感じている人の割合 (市民意識調査)	39.8%	40%
25	農業等における家族経営協定の締結数	62 協定	69 協定
27	ワーク・ライフ・バランスの認知度 (市民意識調査)	66.2%	70%
	ワーク・ライフ・バランス研修実施事業所数 (5年間)	12 事業所	15 事業所
	女性が仕事を続けやすいと感じている人の割合	31.3%	40%
	〔参考〕 事業所の役員のうち女性役員の割合 (国勢調査 H27数値)	25.3%	—
29	教職員を対象とした男女共同参画に関する研修実施の学校の割合(保、幼、小、中)	92.4%	100%
35	DV 防止研修会参加人数 (年間)	356人	400人
36	中学・高校デート DV 防止出前講座実施回数 (年間)	11回	12回
47	市管理職に占める女性の割合	21.8%	20%
48	市職員男女共同参画職場研修の実施率 (年間)	86.1% (未実施のため R1の数値)	100%
51	男女共同参画の視点からの防災講座の実施回数 (年間)	7回	10回

第4章 DV対策実施状況（出雲市DV対策基本計画の取組状況）

出雲市では、平成29年3月に第3次出雲市DV（配偶者からの暴力）対策基本計画を策定し、DVの防止とDV被害者の支援に積極的に取り組んでいます。この計画に基づく、令和2年度のDV対策に関する取組を本章で報告します。

I 基本目標 I 男女間の暴力をなくす環境づくり

★【重点的な取組事項】 DV防止に関する研修・啓発の充実

1 DV防止に関する研修・啓発の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■支援団体への研修事業の推進 DV 関係支援者研修会 第4章7P29に記載</p> <p>■市民への普及啓発事業の推進</p> <p>①広報いずも 11月号への啓発記事の掲載</p> <p>②DV相談啓発カードの発行・配置 ・H22年度から実施している市公共施設と市内ショッピングセンターの女子トイレへの配置を継続</p> <p>③女性に対する暴力をなくす運動期間の啓発事業 (11/12～11/25)</p> <p>・市庁舎にPR用懸垂幕の掲示 (11/12～11/25)</p> <p>・市内大型ショッピングセンターにパネルとパープルリボンキルトの展示 (10/31～11/30)</p> <p>・出雲日御碕灯台でパープル・ライトアップ実施 (11/12～11/23)</p> <p>■出雲市デートDV防止出前講座</p> <p>①専門学校等での開催：3回 受講者 192人 ②高等学校での開催：4回 受講者 827人 ③中学校での開催：7回 受講者 717人 ④中学3年生にデートDV防止チラシを配布</p>	<p>●支援団体及び市民に対し、DV防止についての意識啓発を図り、認識を深めることができました。</p> <p>●学校等での出前講座を通じ、DV防止への意識啓発を行いました。特に中学校・高等学校や専門学校の生徒など、若年層への啓発ができました。</p> <p>●市公共施設や市内ショッピングセンターの女子トイレに、DV相談啓発カードを配置することにより、相談につながりました。</p> <p>★啓発を行う人材（民間の支援者）の育成に向け、引き続き啓発をしていく必要があります。</p> <p>★コロナ禍のため、オンライン研修等、今までとは違った研修方式で行う必要がありました。状況に応じて柔軟に対応できるようにする必要があります。</p>	市民活動支援課

II 基本目標 II DV被害者に配慮した相談の実施

★【重点的な取組事項】 DV被害者への相談体制の充実と相談員の資質向上

②相談体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■市女性相談窓口の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> 市女性相談センターを平成31年3月末で廃止し、「DVワンストップ窓口」と一本化した「市女性相談窓口」において、市関係各課、県女性相談窓口、警察、教育、福祉、医療機関等との連携と一元化した被害者支援の実施 <p>【R2年度 相談延べ件数】 2,320件</p> <ul style="list-style-type: none"> 面接相談（月～金曜日の週5日） 電話相談（月～金曜日の週5日） 女性弁護士相談（1回/毎月） <p>【相談件数】 48件</p> <ul style="list-style-type: none"> 臨床心理士相談（1回/奇数月） <p>【相談件数】 15件</p> <ul style="list-style-type: none"> DV相談 ※主訴以外含む <p>【面接相談件数】 118件 （全相談 595件のうち）</p> <p>【電話相談件数】 411件 （全相談 1,725件のうち）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●市民活動支援課内に設置した女性相談窓口において、相談者に寄り添って市関係課・関係機関との調整を行うことにより、相談者の負担軽減と二次被害の防止を図ることができました。 ●法律問題に関する専門的な相談について、女性弁護士相談へつなげ、適切な助言を仰ぐことができました。また令和2年度から、前年度まで隔月開催であったこの相談を毎月開催に拡大し、多くの方に利用していただくことができました。 ●精神的に不安定となっている相談者に対し、臨床心理士による相談を行い相談者の負担軽減を図ることができました。 ●子どもがいるDV被害者について、子ども政策課と連携して支援することができました。 ●精神的な病気や障がいを抱えている相談者への対応について、福祉担当部局や医療機関と連携して支援することができました。 ●外国籍の相談者への支援について、民間支援団体などと連携しました。 <p>★聴覚障がいを持つ方や外国籍の方の相談には通訳が必要な場合がありますが、通訳者の代理受傷等の負担に対するケアについて考える必要があります。</p>	市民活動支援課

③関係機関との連携強化

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■県女性相談センター及び警察署との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> 県女性相談センターや出雲児童相談所、出雲警察署との連携及び適切な相談対応 一時保護や保護命令手続き等が必要なケースについては引き継ぐ等の対応を実施 <p>■関係機関との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> 相談者に子どもがいる場合や、高齢者や障がい者である場合、精神疾患や認知症などがある場合など、出雲市子ども・若者支援センターや要保護児童対策地域協議会、出雲児童相談所、出雲高齢者あんしん支援センター、出雲市社会福祉協議会等との連携対応 	<ul style="list-style-type: none"> ●必要に応じて関係機関・部署と情報共有を行い、連携した支援に努めました。 ★様々な困難を抱える被害者等を支援するためには、関係部局・機関等とのより一層の連携が必要です。 	市民活動支援課 政策企画課 文化国際室 福祉推進課 子ども政策課 高齢者福祉課 健康増進課 保育幼稚園課 児童生徒支援課

4 相談担当者の資質向上

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■研修等の実施・参加</p> <ul style="list-style-type: none"> 相談業務の資質向上を図るため、各種研修に担当職員・相談員を派遣 隔月1回女性臨床心理士による個別専門研修及びスーパーバイズを受け、資質向上を企図 <p>■相談担当者への支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 県女性相談センターと連携し、定例会を開催するなど、組織として相談の情報共有・支援策検討を行い、相談員のサポートを強化 	<p>●DV被害者支援に関する専門研修に積極的に参加し、支援者の資質向上を図ることができました。</p> <p>●さまざまな相談に対応できるよう、継続した研修の開催や各種研修への派遣を行いました。</p>	市民活動支援課

Ⅲ 基本目標Ⅲ DV被害者の自立支援

★【重点的な取組事項】 DV被害者の自立支援の推進

5 自立支援の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■被害者の視点に立った自立支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 被害者の心情に配慮した適切な窓口対応 住所変更、生活保護、児童手当、児童扶養手当、母子寡婦福祉資金等の生活資金、国民健康保険の取扱、各種証明書交付等については、被害者の不利益が生じないように、また、情報が加害者に漏れないよう対応 (各課での情報管理に関し、庁内連絡会にて「住民基本台帳の閲覧等の制限に係る情報提供手順」に沿って対応) 	<p>●所管課が連携し、DV被害者が二次被害を受けないように窓口対応を行いました。</p> <p>●住民票の登録情報を扱う庁内各課において、閲覧・証明発行の制限を行うに当たり、各課で取り扱い要領を作成し、閲覧制限期間の管理及び情報管理の徹底に努めました。</p> <p>●新型コロナウイルス感染症対策による事業について、関係課と連携し、被害者に不利益がないよう支援を行いました。</p> <p>★経済的に自立が困難な場合も多く、継続した支援を行う必要があります。</p> <p>★より一層、情報管理の徹底に努める必要があります。</p>	市民活動支援課 市民課 福祉推進課 子ども政策課 保険年金課 高齢者福祉課 市民税課 資産税課 収納課 ほか窓口各課
<p>■就業支援の充実</p>	<p>●求職者に対して、ハローワークでの就業相談・職業紹介等を行いました。</p>	産業政策課
<p>■住宅支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 一時避難先として住宅の提供を求められた場合の支援（市営住宅の目的外使用） 保護命令を受けた、あるいは一時保護後の被害者からの依頼に対し、市営住宅の入居者選考の際の優先的な取扱いについての配慮 	<p>●一時避難先として公営住宅を提供することで、被害者への支援を行いました。</p>	建築住宅課

<p>■同伴する子に関する対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心のケア、安全確保、守秘義務の確保に努めるとともに、転園・就学・転校、子どもの引越し等に配慮した対応 	<p>●関係課・関係機関が連携し、同伴する子にかかる情報管理や送迎等安全確保の検討など、適切な対応を行いました。</p>	<p>市民活動支援課 子ども政策課 児童生徒支援課 学校教育課</p>
<p>■母子・父子自立支援</p> <p>①母子生活支援施設への入所措置（母子保護）</p> <p>②母子・父子自立支援員による相談、助言（本庁3人）</p> <p>【相談件数】 1,256件</p> <p>③母子・父子家庭等自立支援給付金事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講料の一部助成及び養成機関修業中の生活費の助成 <p>【事業件数】</p> <p>教育訓練給付金事業 1件</p> <p>高等職業訓練促進給付金事業 7件</p>	<p>●母子・父子家庭の自立促進を目的に、就業につなげるための資格取得を支援しました。</p>	<p>子ども政策課</p>
<p>■生活保護の適用</p> <p>【相談件数】 1件</p> <p>【保護開始件数】 1件</p>	<p>●生活保護の適用により、課題を解決しながら自立に向けた支援を行いました。</p>	<p>福祉推進課</p>

IV 基本目標IV 推進体制の整備

★【重点的な取組事項】 DV防止に関する市の推進体制の確立及び、関係機関、支援体制の整備

⑥市における体制の充実

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■全庁的な取組の推進</p> <p>■庁内連絡会の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁内の相互連携を図るため、DV対策関係各課で構成した庁内連絡会を設置 <p>■市職員研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DV関係支援者研修会へ庁内連絡会実務担当者の参加 <p>■苦情相談窓口の設置</p>	<p>●庁内連絡会実務担当者会を開催するとともに、市職員の相談手引きとなる相談マニュアルを更新しました。</p> <p>●住民票のない被害者の情報管理について、関係課で連携して対応しました。</p>	<p>市民活動支援課</p>

7 関係機関との連携の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■県主催の連絡会構成機関との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> 出雲圏域女性に関する暴力対策関係機関連絡会において、市の女性相談状況やDV対策について情報提供を行い、相互協力を依頼 <p>■DV対策関係機関実務者研修・連絡会の開催</p> <p>と き：R2年12月1日</p> <p>と ころ：市役所くにびき大ホール ほか (オンライン研修)</p> <p>内 容：「DVがもたらす影響について ～新型コロナウイルス 感染拡大とトラウマ～」</p> <p>講 師：特定非常営利活動法人レジリエンス 代表理事 西山 さつき 氏</p> <p>人 数：72人 資料P1に記載</p>	<p>●出雲圏域女性に関する暴力対策関係機関連絡会は、新型コロナ拡大防止のため、中止となりましたが、書面で市の状況等の情報提供を行いました。</p> <p>●DV被害者支援に関わる職員や関係機関担当者を対象とした研修に参加し、支援者の資質向上を図るとともに、各機関との連携を深めることができました。</p> <p>★支援者研修の開催については、継続的に実施する必要があります。</p>	<p>市民活動支援課 福祉推進課 子ども政策課 児童生徒支援課</p>
<p>■出雲市要保護児童対策地域協議会の充実</p> <p>①代表者会議 書面開催</p> <p>②実務者会議 25回</p> <p>③ケース支援会議 66回</p> <p>④児童虐待防止広報啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 広報掲載 年4回 児童虐待防止推進月間 パネル展示 ショッピングセンターにて(10/31～11/30) 街頭啓発活動 (10/31) チラシ・啓発グッズ配布 300セット 	<p>●困難事例に限らず、児童虐待へ移行しやすい「養育力不足」家庭の保護者の不安や悩みに寄り添い、関係機関・団体と情報共有を行い、支援を強化しています。また、児童虐待防止推進へ向けた研修会の実施、広報活動を強化しています。</p> <p>★子どもがいる家庭のDVも、児童虐待として関係機関と連携し対応・支援する体制があります。</p> <p>★DVに関わる困難事例および心理的虐待ケースが増加しています。警察等とも、より連携を密にした支援体制の必要性が増えてきています。</p>	<p>子ども政策課</p>

8 支援団体等との連携の推進

実施状況	効果等（●主な効果・★評価・問題点）	所管課
<p>■市、関係機関、支援団体との連携の推進</p>	<p>★DV防止の啓発や被害者の早期発見、通報等総合的なサポート体制を推進するにあたり、更に関係機関との連携に努める必要があります。</p>	<p>市民活動支援課 全課</p>

參考資料

令和2年度 出雲市男女共同参画センター 講座一覧

項目	対象	目的	内容(主催者等)	講師等(敬称略)	開催年月日 開催場所	人数(人)
出雲市男女共同参画ネットワーク会議主催	一般市民	W L B	会議設立15周年記念誌作成			
家庭	育児期	参加性 座 促進の 進育 講見	『パパ塾』オンライン講座 ～ベビーマッサージ&安心抱っこ～	日本マタニティフィットネス協会 認定インストラクター 福田 正恵 助産師 比良 静代	R3.3.7(日)10:00～12:00 市役所4階402会議室から配信	オンライン大人15 オンライン赤ちゃん6
地域	一般市民	男女共同 参画の 視点で の防 災	安心・安全な避難所づくり 災害対策本部 佐田支部	センター職員	R2.7.17(金)14:00～15:00 15:15～16:15 佐田行政センター	17
			避難所体験ゲーム 鳶巣地区女性災害サポート隊	センター職員	R2.8.26(水)15:00～16:30 鳶巣コミセン	22
			災害の備え～災害委員の基礎知識～ 出西地区災害対策委員会	鳥取看護大学 看護学部 学部長 田中 響	R2.8.30(日)14:00～15:30 出西コミセン	45
			安心・安全な避難所づくり 高浜地区災害対策本部	センター職員	R2.11.28(土)9:30～10:30 高浜コミセン	22
			災害の備え～災害委員の基礎知識～ 鳶巣地区女性災害サポート隊	鳥取看護大学 看護学部 学部長 田中 響	R3.1.20(水)15:00～16:30 鳶巣コミセン	23
			安心・安全な避難所づくり 今市コミュニティセンター生活部	センター職員	R3.1.24(日)10:00～11:00 今市コミセン	24
			安心・安全な避難所づくり 島根県立大学出雲キャンパス災害研究会	センター職員	R3.3.14(日)10:00～11:00 鳶巣コミセン	43 オンライン4
職場	一般市民	男女共同 参画	心の栄養講座 伊波野保育園	センター職員	R.2.9.18(金)17:30～18:15 伊波野保育園	21
			心の栄養講座 わにぶち保育所		R.2.9.25(金)18:30～19:30 わにぶち保育所	12
			心の栄養講座 平田保育所		R.2.10.19(月)13:30～14:30 平田保育所	45
			心の栄養講座 平田保育所		R.2.10.22(木)13:30～14:30 平田保育所	
			心の栄養講座 一の谷保育園		R.2.11.20(金)13:30～14:15 一の谷保育園	19
			楽しく学ぼう！男女共同参画 高浜幼稚園		R.2.12.23(水)15:00～16:00 高浜幼稚園	3
		W L B	セクハラ・パワハラ研修	株式会社島根人材育成 福間祐子	R2.12.17(木)13:30～15:00 障がい者支援施設ふたば	20
			知っておきたいパワーハラスメント	はっぴいきゃりあ	R.2.12.10(木)14:00～15:15 株式会社 丸三	会場6 オンライン14
			活躍人材となるために「ありがたい姿」を考える	代表 越野 由美子	R2.8.20(木)13:30～15:30 株式会社 シーエスエー	24
			働く女性のヘルスケア講座	わたなべこどもレディースクリニック 副院長 渡辺祐実	R.2.12.10(木)17:30～18:30 伊波野保育園	20
会社と従業員を守る介護離職防止セミナー オンライン(Zoom)	ワーク&ケアバランス研究所 代表 和氣 美枝	R2.11.20(金)15:00～16:30 市役所くにびき大ホール	会場14 オンライン13			
地域	支援者	D 止V 防	DVがもたらす影響について ～新型コロナ感染拡大とトラウマ～	特定非営利活動法人 レジリエンス 代表取締役 西山 さつき	R2.12.1(火)13:30～16:00 市役所くにびき大ホール	会場55 オンライン17

項目	対象	目的	内容(主催者等)	講師等(敬称略)	開催年月日 開催場所	人数(人)
学校	教職員・学生・生徒	デートDV防止の啓発	デートDV防止出前講座	センター職員	R2.7.22(水)15:10～16:00 第二中学校	3年生 130 教員 12
					R2.10.2(金)14:50～16:20 出雲医療看護専門学校	1年生 112
					R2.11.5(木)14:05～15:45 斐川東中	3年生 82 教員 6
					R2.11.10(火)14:20～15:30 工業高校	3年生 152 教員 6
					R2.11.11(水)13:20～14:10 大社高校	2年生 230
					R2.11.16(月)15:40～16:20 平田中学校	教職員 28
					R2.11.18(水)15:20～16:10 平田高校	3年生 157 教員 5
					R2.12.22(火)14:05～15:55 斐川西中	3年生 160 教員 10
					R3.1.28(木)14:00～15:30 湖陵中学校	2年生 48 教員 7
					R3.2.9(火)14:05～15:35 河南中学校	3年生110 教員 7
					R3.2.16(火)15:00～15:50 平田中学校	3年生111 教員6
					R3.2.8(月)14:20～15:10 大社高校	3年生 277
					R3.2.25(木)15:00～15:50 多伎中学校	3年生23 教員5
					R3.3.4(木)9:55～11:35 トリニティカレッジ	1年生49 教員3
家庭・職場・地域	一般市民	男女共同参画の啓発	おうちでくすのきカフェ① 女性の健康と骨盤底筋ケア	日本コアコンディショニング協会 マスタートレーナー 福田 正恵	R2.7.2～	ブログによる啓発
			おうちでくすのきカフェ② 暮らしスッキリ片付け講座	大社友の会会員 フリーアナウンサー 江谷 希世美	R2.8.13～	
			おうちでくすのきカフェ③ 家事・ライフ・バランス		R2.9.8～	
			おうちでくすのきカフェ④ これからの女性のためのマネープランニング	ファイナンシャルプランナー 久野 みちる	R2.10.29～	アクセス数 91 (2021.3月31日現在)
			再就職・転職応援セミナー	キャリアコンサルタント 今岡 文香	R3.1.23 (土)10:00～12:05 くすのきブラーザ	14
			女性のためのステップアップ講座① 姿勢よく立つ&「陽転思考」でネガティブな自分を変えよう	株式会社 島根人材育成 代表取締役 江角 尚子	R2.8.30(日)10:00～12:00 zoomによる配信	オンライン9
			女性のためのステップアップ講座② きれいに歩く&自分の成長が見える目標設定と習慣づくり		R2.9.13(日)10:00～12:00 zoomによる配信	オンライン7
			女性のためのステップアップ講座③ シーン別歩き方&“稼げる人”になるためのスキルを身に着けよう	ポスチャーウォーキング講師 片山 由紀	R2.9.20(日)10:00～12:00 zoomによる配信	オンライン7

項目	対象	目的	内容(主催者等)	講師等(敬称略)	開催年月日 開催場所	人数(人)
家庭・ 職場・ 地域	一般市民	男女共同 参画の 啓発	みんなで一緒におまご子育て講座① ◎子育て状況の変化～今と昔のお話～ ◎子どもの発育について 母乳育児・卒乳・断乳(妊娠～出産後)	助産師 比良 静代 助産師 曾田 順子	R2.10.9(金)10:00～12:00 くすのきプラザ	23
			みんなで一緒におまご子育て講座② ◎親、祖父母、地域の役割～おねがいとまかせての良い関係づくり～ ◎離乳食の基礎と豆知識 乳幼児～小学生向けおやつ	助産師 比良静代 栄養士 吉田 佳奈	R2.10.14(水)10:00～12:00 くすのきプラザ	29
			みんなで一緒におまご子育て講座③ ◎赤ちゃん・子どもとのふれあい～抱っこ遊び～ ◎子育て便利グッズ～絵本、おもちゃ選び・手作りおもちゃ～	助産師 比良 静代 保育士 吉井 貴美子	R2.10.24(土)10:00～12:00 くすのきプラザ	29

令和2年度 平田ふれんどりーハウス 講座一覧

項目	対象	内容	講師等(敬称略)	開催年月日 開催場所	人数(人)	
	一般	健康	免疫力アップ講座 「身体と心を整える ストレッチ&ハーブ」	健康運動指導士 山根千恵美 ふれんどりーハウス職員	R2.9.13(日)9:00～10:10,10:30～11:40 平田ふれんどりーハウス	31
			免疫力アップ講座 「ハーブの楽しみと恵み」	「草の生活」ガーデン経営者 黒崎 妙子	R2.10.25(日)10:00～11:00,13:30～14:30 平田ふれんどりーハウス	19
		家庭	家族でつくる かんたん！布おもちゃ	山本 恵美子 伊藤 君枝、柳樂 節子	R3.2.28(日)9:30～10:30,11:00～12:00 平田ふれんどりーハウス	28

令和2年度 市民活動支援課相談集計表

【3月末現在】

相談内容	区分	相談件数					年齢別相談件数											弁護士相談	心の相談	
		電話相談	面接相談	メール相談等	合計	構成割合	～14	15～17	18～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	65～74	75～	不詳			
主 訴	人間関係	夫等からの暴力	268	87	0	355	15.3%	0	0	0	81	167	72	4	2	8	6	15	1	0
		夫等の薬物中毒・酒乱	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		離婚問題	892	355	0	1,247	53.8%	0	0	0	266	543	231	121	4	46	0	36	41	2
		夫等その他	145	64	2	211	9.1%	0	0	0	71	71	3	9	5	6	0	46	1	6
	子ども	子どもからの暴力	4	0	0	4	0.2%	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0
		養育困難	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		子どもその他	62	14	0	76	3.3%	0	0	1	0	19	14	10	0	10	1	21	0	0
	親族	親の暴力	10	4	0	14	0.6%	0	0	1	5	3	4	1	0	0	0	0	0	0
		その他の親族からの暴力	4	1	0	5	0.2%	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
		親族その他	125	38	0	163	7.0%	0	0	2	54	12	21	10	15	5	18	26	0	2
	交際相手	交際相手からの暴力	3	0	0	3	0.1%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
		同姓の交際相手からの暴力	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		交際相手その他	4	1	0	5	0.2%	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	1	0	0
	その他	その他の者からの暴力	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
		男女問題	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	11	0	0	2	3	0	0	10	1	0
		ストーカー被害	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		家庭不和	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他(人間関係)	92	3	0	95	4.1%	0	0	0	0	3	10	6	0	1	0	75	1	3
		小計	1,632	572	2	2,206	95.1%	0	0	8	488	822	355	163	29	80	25	236	45	13
		経済関係	生活困窮	1	0	0	1	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
サラ金・借金	4	2	0	6	0.3%	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	1	0		
求職	11	1	0	12	0.5%	0	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0		
その他(経済関係)	4	0	0	4	0.2%	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0		
小計	20	3	0	23	1.0%	0	0	0	0	0	12	0	0	5	0	6	1	0		
医療関係	病気	1	0	0	1	0.0%	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
	精神的問題	58	17	0	75	3.2%	0	0	0	0	5	10	20	34	3	0	3	1	2	
	妊娠・出産	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他(医療関係)	5	0	0	5	0.2%	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4	0	0	
小計	64	17	0	81	3.5%	0	0	0	0	6	10	21	34	3	0	7	1	2		
その他	住居問題	7	3	0	10	0.4%	0	0	0	0	0	4	0	0	3	0	3	1	0	
	帰宅先なし	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	不純異性交遊	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ヒモ・暴力団関係者	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5条違反	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	売春強要	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	人身取引	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計	7	3	0	10	0.4%	0	0	0	0	0	4	0	0	3	0	3	1	0		
相談計	1,723	595	2	2,320	100.0%	0	0	8	488	828	381	184	63	91	25	252	48	15		
夫等の暴力(主訴以外)	138	31	2	171																

※相談件数 2,320件(実人数 436人) うち、市外居住者 226件(実人数 26人)

◆対前年度比較

	令和1年度	令和2年度	2年度/1年度
相談件数	2,413	2,320	96.1%
内 DV関係相談	674	526	78.0%

◆他機関連携

県(女性相談)	県(その他)	市機関	警察	高齢者あんしん支援センター	その他の機関	計
75	18	739	76	10	229	1,195

令和2年度 地域における男女共同参画事業の取組状況

【目的欄の番号説明】 ①男女共同参画に関する意識啓発(男女が共に支え合う地域づくりの講演会等) ②女性活躍推進 ③男性の家庭・育児参画等
④男女共同参画の視点からの防災 ⑤その他

	開催日	講座タイトル	講師名	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数(人)
今市	1/24	高めよう! 地域の防災力	男女共同参画センター職員	地区住民	④	避難所運営に男女共同参画の必要性 「安心できる避難所づくり」鑑賞	今市コミセン生活部	24
大津	12/10	男女共同参画事業 男の料理教室	小村 晃一 氏	地区住民	③	蕎麦打ち体験を通し、片付けなど一定の台所家事を学ぶ。	大津コミュニティー	15
古志	9/13 11/8 12/20 1/24	男女共同参画 ヨガ教室	大國 準子 氏	地区住民	⑤	男女問わず幅広い年齢層に参加いただき、楽しみながら健康づくりをする。 身体と心のバランスを保ち、明るい家庭づくりにも取り組んでいる。	コミュニティー事業委員会 男女共同参画部	52
高松	11/20 1/29 2/19 3/19	男の料理教室	藤井 ゆり子 氏	概ね65歳以上の地区 住民(男性)	③	減塩食を学び、健康管理につなげるとともに、 同世代の仲間づくり・家事参画の場として定期的に開催。	男の料理教室	各5~8
	1/15	防災講演会	中国電力株式会社 島根原子力本部	自治協会役員	④	緊急時に地区のリーダーとして指揮をとる役員 (男女)を対象に、原子力発電所や原子力災害 対策についての研修会を実施。	高松自治協会 防災検討委員会	24
	10/16 3/5	子育てひろば 「てほむ」	—	地区住民	③	子育て世代を支援するサロン。10月の芋ほり遠 足には男性スタッフが参加し、力のいる作業を サポート。3月のお別れ会では父親の参加も多 かった。	社会福祉協議会	60
	2/21	親子パン教室	藤原 雪子 氏	地区住民(親子)	③	手ごねパンを親子で作る。日曜開催ということも あり、男児・男性の参加も多かった。	高松コミュニティーセンター	10
四絡	6/21	日食観察会	朝山 一玄 氏 岡 明夫 氏	地区住民	⑤	コミセン駐車場で望遠鏡、観察メガネやモニター を見て日食を観察した。	よつがね星を楽しむ会	約100
	10/10	地区内一斉美化清掃	—	地区住民	①	地区住民、団体、企業、ディオッサ出雲、ボーイ スカウト、小学校6年生など多数参加して地区 内をきれいにした。	環境保全連合会 四絡支部	233
	10/13	音楽健康講座	音楽療法士 金築 朋子 氏	サロン登録者 地区住民	①	先生の演奏や歌声にあわせ、なじみのある懐 かしい唄を口ずさみ、体を動かして疾病予防と なった。	四絡社会福祉協議会	59
	11/8	コロナ禍での 防災教室	野津 寛延 氏	地区住民	④	山も川もなく大きな災害の少ない四絡と思われ ているが、地震が起きたときや小さな川の氾濫 でも被害が起きること、コロナ禍でも避難が大事 なことを学ぶ。 消防署にも協力いただき、起震車体験もした。	四絡自治協会	77
	11/20	健康講座 「転んでも杖は折っても 背折るな」	県立中央病院 整形外科部長 飛田 正敬 氏	地区住民	①	コロナ禍で家にこもっていることが多くなり、筋力 の低下が起きている。それを防ぐためのロコレ 体操を学んだ。	健康福祉部	55
	2/27	歴史講演会 「出雲にやってきた アラビアのラクダ」	島根県立古代歴史博物館 専門学芸員 岡 宏三 氏	地区住民	①	四絡の大塚町で神楽舞を楽しんでいたこと、渡 橋町の観音寺で大相撲巡業が盛り上がったこと など昔の四絡のお話しを楽しみ聞いた。	四絡住みよいまちづくりの 会	55
	3/13	人権講演会 「コロナってなんだろ う?」	医療法人 遠藤クリニック院長 遠藤 正博 氏	地区住民	①	コロナによって起きる人権侵害は正しい情報を 知らないことから起きるので、専門家にコロナに ついて詳しく学んだ。	四絡人権・同和教育推進協 議会	54
高浜	11/28	高浜地区 防災学習会	男女共同参画センター職員	災害対策委員会役 員、 地区防災リーダー 消防団員	④	講演会「男女共同参画視点で考える安全・安心 な避難所づくり」	高浜地区 災害対策委員会	22
川跡	9/18	男めし入門 料理教室 シリーズ①	周藤 明美 氏	男性	③	男性にも作れる「簡単おつまみ」 調理初心者対象	川跡地区社会福祉協議会	9
	11/8	男めし入門 料理教室 シリーズ②	玉木 宏 氏 坂本 和夫 氏	男性	③	そば打ち体験	川跡地区社会福祉協議会	12
	2/13	男の味噌作り体験	山本 知子 氏	男性・一般	③	味噌作り体験	コミュニティーセン ター 食をまな部	16
	3/12	男めし入門 料理教室 シリーズ③	野津 秀美 氏	男性	③	料理の基本を学ぼう 和食の基本〜汁三菜	川跡地区社会福祉協議会	10
	1/28	男女共同参画講演会	中村 清志 氏	川跡幼稚園保護者 地区住民	①③	講演会「ういかを生きる」	コミュニティーセン ター いきいきまちづくり部 川跡幼稚園	55
高巣	8/26	避難所運営から男女共 同参画を考える	男女共同参画センター職員	高巣地区 女性災害サポート隊	④	避難所体験ゲームの演習 DVD「安心できる避難所づくり」鑑賞	高巣地区 女性災害サポート隊	24
	1/20	災害の備え 今からできること ~女性災害サポート隊 の基礎知識~	鳥取看護大学教授 田中 馨 氏	高巣地区 女性災害サポート隊	④	災害の備え 今からできること 女性災害サポート隊の基礎知識について講演 会	高巣地区 女性災害サポート隊	23
	3/14	男女共同参画の視点で 考える安心・安全な避難 所づくり	男女共同参画センター職員	高巣地区 災害対策委員会 高巣地区 女性災害サポート隊	④	DVD「安心できる避難所づくり」鑑賞 男女共同参画の視点で考える安心・安全な避 難所づくりの講演会	高巣地区 災害対策委員会 高巣地区 女性災害サポート隊	44
上津	2/27	味噌づくり教室	長島 敬子 氏	地区住民	②	ゆでた大豆と麴を混ぜて作る手作り味噌	女性部	11

	開催日	講座タイトル	講師名	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数(人)
稗原	第3水曜日	乳幼児学級トントン「童々クラブ」	持田 保健師 江戸 音楽療法士(栄養士) 吉田 佳奈 氏(栄養士) 佐々木 助産婦 岡崎 育美 氏他	若いお父さん お母さん	③	子育て支援 親同士の情報交換、仲間づくり (乳児相談、計測、クッキング、歯の教室、体操、ベビーマッサージ、ミュージックア等)	青少年部 稗原コミセン	延べ 237
	3/14	「おやし塾」男のための生活支援塾	吉田 佳奈 氏(栄養士) 持田 保健師	男性	③	弁当づくりのポイントを学ぶ。 (食育) 「男性のための生活自立支援塾」 料理教室等	保体部 稗原社協 稗原コミセン	10
朝山	10/15	花を育てよう	三加茂 幸子 氏	地区住民	①	部員が種まきから水やり等の管理を行なった花を、プランターへ移植し、地区内の公共施設へ配置	朝山コミュニティセンター まちづくり部	9
	10/20,29	高齢者の健康づくり教室	健康運動指導士 勝部 真理子 氏	高齢の地区住民	①	講師の指導で、体を動かすことにより心身をリフレッシュ	朝山コミュニティセンター 高齢者部	39
平田	12/10	平田コミュニティセンター紙面による文化祭	—	地区住民	④	新型コロナウイルスの影響で開催できなかった文化祭の代替措置として、展示予定だった作品等を紙面上に掲載し、館内掲示するとともに地区住民に配布した。	平田コミュニティセンター事業委員会	約1650
	12/16	ニュースポーツ「ゲオゲーム体験」	澄田 美和子 氏	地区住民	④	ゲーム内容、ルールを講師から教わったのち、実際にゲームを行い、参加者同士の交流とゲームそのものを楽しんだ。新型コロナウイルス対策も入念に行った。	平田コミュニティセンター福祉健康部	15
	2/19	美しいまちづくり～桜並木の保全活動～	—	地区住民	④	害虫駆除を目的とした液体を桜の木の幹に塗布する桜並木の保全活動を行った。	平田コミュニティセンター環境美化部	20
国富	1/25	防災出前講座	出雲市役所 防災安全課	自治協会 防災委員会 民生児童委員 土木委員 社会福祉協議会役員 コミセン職員	④	「コロナ禍の防災について」 ①知っておくべき5つのポイント ②避難所の対応について ③避難所シミュレーションについて	国富コミュニティセンター	16
	12/24 3/18	男の料理教室	—	男性	③	男性限定の料理教室。講師を立てることなく実践する「男子厨房に入る会」だった。 計2回開催	国富コミュニティセンター	延べ20
西田	11/8	剪定講座	加納 俊久 氏	地区住民	①	コミュニティセンターの前庭での庭木を使った剪定講座。家での剪定を実践するための情報交換も行った。	コミュニティセンター総務文化部	11
	12/28	フラワーアレンジメント	金山 信義 氏	地区住民	③	正月向けの作品を制作した。男性でもダイナミックに生けて、正月を華やかに迎えたいと実施した。	コミュニティセンター総務文化部	16
	10/3	野菜の育て方講座	浅野 昌之 氏	地区住民	③	のぼらない、腐らない玉ねぎの育て方等を講習してもらった。その他の野菜の育て方等も積極的に参加された。	コミュニティセンター総務文化部	22
	2/14	手作りハム講習会	多久和 菜穂子 氏	地区住民	③	豚肉を加工することから始め、手作りのハムを始めて作ることに体験をした。力仕事も必要なので、男性の参加は大変心強いと思った。	コミュニティセンター総務文化部	22
鵜淵	11/29	鵜淵歴史探訪ウォーキング	センター長	地区住民	①	鵜淵地区をウォーキングしながら講師から歴史など学ぶ。	鵜淵コミュニティセンタースポーツ部	45
久多美	6/23,25 7/3,28 8/19,20,2 4,26,28 9/14,16,1 8,24,25	人権同問題啓発ビデオフォーラム	同和教育啓発指導員 石倉 康民 氏	地区住民	①	人権同問題啓発DVD「親愛なる、あなたへ」の鑑賞及び同和教育啓発指導員による講評	久多美地区人権・同和教育推進協議会	209
	7/10	人権同問題啓発ビデオフォーラム	同和教育啓発指導員 石倉 康民 氏	人権・同和教育推進協議会	①	人権同問題啓発DVD「親愛なる、あなたへ」の鑑賞及び同和教育啓発指導員による講評	久多美地区人権・同和教育推進協議会	31
	9/10	人権同問題啓発ビデオフォーラム	同和教育啓発指導員 石倉 康民 氏	クラブ・教室参加者	①	人権同問題啓発DVD「親愛なる、あなたへ」の鑑賞及び同和教育啓発指導員による講評	久多美地区人権・同和教育推進協議会	24
	9/12	人権同問題啓発ビデオフォーラム	同和教育啓発指導員 石倉 康民 氏	消防団	①	人権同問題啓発DVD「親愛なる、あなたへ」の鑑賞及び同和教育啓発指導員による講評	久多美地区人権・同和教育推進協議会	28
	9/17	人権同問題啓発ビデオフォーラム	同和教育啓発指導員 石倉 康民 氏	体育委員	①	人権同問題啓発DVD「親愛なる、あなたへ」の鑑賞及び同和教育啓発指導員による講評	久多美地区人権・同和教育推進協議会	26
	11/28	久多美地区人権・同和教育研究発表会	安来市立大塚ふれあいセンター センター長 森山 茂樹 氏	出雲地区人権・同和教育推進協議会等	①	出雲市同和教育研究指定事業における取組の発表および記念講演会	久多美地区人権・同和教育推進協議会	192
	12/28	フラワーアレンジメント教室「新春を飾ろう」	村田 典子 氏	地区住民	③	フラワーアレンジメントによる年始の飾りつけを男性参加を求めて行った。	コミュニティセンターふれあい交流部	14
榎山	6/21	登山&クリーン活動	落合 邦雄 氏	地区住民	①③	親子や夫婦等お互い助け合い登山をしながら環境を考えゴミを持ち帰った。	榎山コミュニティセンターレクリエーション部	31
	8/21	地区活性化アクションプランについて	センター長 岡 高秀 氏	地域交流拠点再構築検討委員会	①	地区の活性化に向け男女は元より若い世代から高齢者までが参画できる組織作りについて話し合った。また、子どもを巻き込んだ企画の立案について協議した。	地域活性化アクションプラン検討委員会	30
	10/3	環境学習活動	辻井 要介 氏	地区住民	①	身近な環境を学習し参加者同士が協力しながらガラスアクアリウムを作る。リラックス効果もねらい学習しながら心身のリフレッシュもできた。	環境保全連合会	14

	開催日	講座タイトル	講師名	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数 (人)
東	9/6	大洪山登山	サンレイク職員 梶谷 清美 氏	CC専門部員 地区住民	①②③	東小閉校に伴い校歌にある大洪山へ登る。	東コミセン健康福祉部 東小閉校委員会	40
	10/11	多肉植物寄せ植え教室	飯塚農園職員	地区住民	①②	多肉植物を使った寄せ植え作り	東コミセン交流部	11
	12/6	コミセン大掃除	—	各種団体・クラブ代表	②③	コミセンとその周辺の清掃	東コミセン総務部	37
	12/13	クリスマスリース作り教室	岡野 千恵 氏	地区住民	①②	常緑樹と木の実を使ったのリース作り	東コミセン交流部	10
	12/20	正月飾り作り	曾田 貞夫 氏 吾郷 勝博 氏	地区住民	①②	しめ縄・しめ縄リース作り	東コミセン環境部	22
北浜	11/20	人権同和教育講演会	佐藤 文宣 氏	地区住民	①	講演会 「Aさんとの出会いから～LGBT等の人権を考える～」	北浜地区人権尊重のまち づくり協議会 北浜小学校PTA	26
佐香	2/28	そば打ち体験	原田そば同好会	地区住民	③	男性も、そば打ち体験を通し、食への関心をもってもらおう。	コミセン自主企画事業	15
伊野	6～3月	郷土誌を読む会	常松 士郎 氏	地区住民	①	郷土誌を読みながら伊野の歴史・文化について学ぶ。	コミュニティセンター 総務部	年10回 延べ174
	8/5 2/24	野菜づくり講習会	浅野 昌之 氏 和田 守勉 氏	地区住民	①	産直市での販売に向けて美味しい野菜を作る方法を学ぶ。	コミュニティセンター 総務部	8月 19人 2月 24人
	10/21 11/19	こみカフェ	食文化研究会	地区住民	①	集いの場を設け、スタッフと参加者同士がおしゃべりすることで引きこもり防止や認知症予防につなげる。	コミュニティセンター 健康福祉部	10月 21人 11月 17人
	12/20	しめ縄づくり講習会	高齢者クラブ	地区住民	①	日本の文化であるしめ縄を自ら作る講習会を開催。地域の子どもから女性、高齢者まで年代男女問わず参加。地区の年配者からその技術指導を受ける。	地区社会福祉協議会	34
大社	6/14	男の料理教室	周藤 明美 氏	男性	②③	中華ちまき 他3種 女性に頼りがちな料理作りを行い、大変さを理解し、協力する意識を推進する。	大社コミュニティセンター	8
	8/2	男の料理教室	周藤 明美 氏	男性	②③	揚げナスそぼろあんかけ 他3種 女性に頼りがちな料理作りを行い、大変さを理解し、協力する意識を推進する。	大社コミュニティセンター	6
	10/4	男の料理教室	周藤 明美 氏	男性	②③	ピビンパ風焼きピラフ 他3種 女性に頼りがちな料理作りを行い、大変さを理解し、協力する意識を推進する。	大社コミュニティセンター	7
	12/13	男の料理教室	周藤 明美 氏 曾田 忠良 氏	男性	②③	手打ち蕎麦 他2種 女性に頼りがちな料理作りを行い、大変さを理解し、協力する意識を推進する。	大社コミュニティセンター	7
	2/7	男の料理教室	周藤 明美 氏	男性	②③	焼きサバチラン寿司 他3種 女性に頼りがちな料理作りを行い、大変さを理解し、協力する意識を推進する。	大社コミュニティセンター	6
荒木	11/11	秋の自然を満喫・癒しの飯南町 森林セラピー&りんご狩り研修	(一社)飯南町観光協会	地区住民 (専門部員、地域諸団体)	①	飯南町で森林セラピー・りんご狩りを行った。地域の各種団体から男女問わず参加いただき、心と身体を整え、交流を深めることにより、よりよい地域づくりへの一歩となった。	荒木コミュニティセンター専門部	15
	11/14	星座観察～秋の星座を楽しもう～	藤村 八郎 氏 (地域講師)	地区住民 (こどもと保護者)	①	こどもと保護者を対象とした星座観察を行った。参加者だけでなく、地域から事業へ協力を申し出て下さる方々もあり、親子で楽しむだけでなく、共に支えあう地域へつながった。	荒木コミュニティセンター事業委員会	19
逢塚	11/24	男の料理教室～台所から男女共同参画～	原 大 氏 (山さ紀とんとん亭)	逢塚地区 一般男性	③	料理教室	逢塚コミュニティセンター	13
鶺鴒	10/4	災害時高齢者生活支援者講習	森山 倍子 氏 河野 操 氏 (日本赤十字社)	地区住民	④	災害についての理解を図り災害への備えや災害時に役立つ知識・技術を習得すると共に、災害時の「自助・共助・公助」の役割を学ぶ。パワーポイントによる説明や実技を受けた。	コミュニティセンター生活・環境部 鶺鴒地区災害対策本部	21
	11/22	うさぎふれあいコンサート	岩崎 巖 氏 阿川 啓子 氏 渡部 健一 氏	地区住民	①	人権や地域交流の話の聞いたり、アコーディオン、ハーモニカの演奏を聴いた。人と人とのつながりの大切さを学んだ。	コミュニティセンター文化まちづくり部 鶺鴒地区人権教育推進	40
出西	1/23	ライフデザイン講座	終活サポーターズ協会 葛西 浩二 氏	地区住民(男女)	⑤	生前整理、家の片付け方を学ぼう	コミュニティセンター まちづくり部	15
	8/30	防災研修会 男女共同参画出前講座	鳥取看護大学教授 田中 響 氏	地区防災委員 コミセン女性部	④	災害の備え～防災委員の基礎知識～	出西地区災害対策委員会	47

	開催日	講座タイトル	講師名	対象	目的	内容	取組主体の組織名	参加人数 (人)
阿宮	10/25	防災訓練及びワークショップ	いずもTogether (代表 野津 寛延 氏)	地区住民	④	情報伝達訓練及び一斉避難訓練、振り返り実施。 ワークショップ実施(段ボールを使ったベッド・椅子作り)、非常食作り体験	阿宮地区災害対策委員会	約190
	10/30	視察研修	伊藤園芸場 (伊藤 克己 氏)	地区住民	⑤	ハウスでの花卉栽培 管理方法や販路等について	コミュニティセンター まちづくり部	21
	11/22	防災視察研修	川越地域コミュニティ交流センター センター長 坂本 勳 氏 川越まちづくり協議会 会長 中村 征雄 氏 美郷町役場 やまぐしら課 安田 課長 近畿中四国農業研究センター 井上 雅央 氏	地区住民	①④	・川越地区視察 (H30、R2の豪雨による災害時の対応等、防災について) ・美郷町乙原(おおち山くじら)視察 (獣害対策、女性の力について)	コミュニティセンター 総務安全部	20
	1/24	健康のつどい	エスポアール出雲クリニック 院長 高橋 幸男 氏	地区住民	⑤	自治会健康づくり活動の報告、 講演「コロナ禍の過ごし方」等	阿宮の健康を守る会 コミュニティセンター ふれあい交流部	37
	2/14	人権同和教育講演会	(株)ウッドファミリエ 代表 杉原 真弥 氏	地区住民	①	講演「木のぬくもり」の開催	阿宮地区人権・同和教育推 進協議会 阿宮地区青少年育成協議	36
伊波野	11/13	専門部研修	—	事業委員会委員 専門部員	①	専門部研修時のバス車中で 男女共同参画DVDを視聴。 感想や意見を紙に書いてもらう。	事業委員会	20
	毎月1回	コミセンカフェ コパン	—	地区住民	②	コミセンカフェを開設し、地区の女性の活躍の場 を提供。 住民の交流の場となっている。	チューリップの会	35
直江	2/15	そば打ち体験	直江そば打ちの会	地区住民	①	男性も参加しやすい料理として、そばを打ったり 会食したりして、交流を深める。	環境福祉部	12
	11/12	環境について考えよう	中国電力株式会社・島根原子 力館	地区住民	④	島根原子力館及び、 発電所構内の視察研修。	環境福祉部	15
	11/30	環境学習会	NPO法人 かえる倶楽部	地区住民	①	ごみ軽減化や再資源化の勉強会及び体験型と して「EM教室」ポカシ作り	環境保全連合会	12

令和2年度 出雲市審議会等への女性の参画状況

令和2年4月1日現在の審議会等への女性の参画状況結果がまとまりました。

出雲市では、第4次男女共同参画のまちづくり行動計画において、各種審議会等の参画率目標を、令和3年度(R4.3.31)に女性の参画率を40%を掲げておりますが、現状は**29.6%(全審議会 29.0%)**と低い状況です。引き続き、各所管において、**ポジティブアクション**(積極的改善措置)の取り組みをお願いいたします。

*1ポジティブアクション(積極的改善措置)
社会のあらゆる分野における活動に参画する機会についての、男女間の格差を改善するために、必要な範囲において、男女のいずれか一方に対して、その機会を積極的に提供すること。

年度別参画率(参考)

	H31.4.1	R2.4.1	前年対比
各種審議会等への女性の参画率	27.6%	29.6%	2.0%
(全審議会等への女性の参画率)	26.9%	29.0%	2.1%
第4次行動計画目標値	40%	→	

次のいずれかに該当する審議会等を対象とします。

(1)市長の諮問に応じ、調査審議し、答申するもの (2)市長に建議するもの (3)市の政策・方針等の決定に関わるもの

※ 市の政策・方針等の決定を受け、事業等を実施するための組織(実行委員会等)は除きます。

(R2.4.1 時点調査)

部	課	審議会等名称	委員数	内女性委員数	R2参画率	(R1 #)	比較増減	改選時期	任期	区分
総合政策部	政策企画課	出雲市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議	18	5	27.8%	31.3%	↓ -3.5%	R3.3.31	2年	2
	秘書課									
	広報課									
	交通政策課									
	自治振興課									
	縁結び定住課	出雲ブランド化推進市民委員会	6	6	100.0%	100.0%	→ 0.0%	R3.3.31	1年	4
	計		24	11	45.8%	50.0%	↓ -4.2%			0
総務部	総務課	選挙管理委員会	4	2	50.0%	50.0%	→ 0.0%	R3.5.26	4年	1
		固定資産評価審査委員会	3	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	R2.5.26	3年	1
		情報公開審査会	6	2	33.3%	20.0%	↑ 13.3%	R3.3.31	2年	2
		個人情報保護審査会	5	1	20.0%	20.0%	→ 0.0%	R3.3.31	2年	2
		個人情報保護制度運営審議会	8	5	62.5%	62.5%	→ 0.0%	R3.3.31	2年	2
		行政不服審査会	5	1	20.0%	20.0%	→ 0.0%	R3.3.31	2年	2
	人事課	職員健康審議会	6	1	16.7%	33.3%	↓ -16.7%	◆	◆	4
		公務災害補償認定委員会 ★	5	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	R5.3.31	3年	2
		公務災害補償等審査会 ★	3	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	R5.3.31	3年	2
	行政改革課	行財政改革審議会	20	5	25.0%	20.0%	↑ 5.0%	R3.6.30	2年	2
		指定管理者候補者選定委員会 ★	6	0	0.0%			R2.9.30	2年	2
	公共施設譲渡先候補者選定委員会						R2設置なし	2年	4	
情報政策課										
人権同和政策課	隣保館運営審議会	19	6	31.6%	26.3%	↑ 5.3%	R3.5.31	2年	2	
	同和教育・啓発推進会議	108	13	12.0%	7.9%	↑ 4.1%	R3.7.31	2年	4	
	計		198	36	18.2%	15.2%	↑ 3.0%			0
防災安全部	防災安全課	市防災会議、国民保護協議会	79	5	6.3%	6.3%	↑ 0.0%	R4.3.31	2年	2
		原子力発電所環境安全対策協議会	35	5	14.3%	20.0%	↓ -5.7%	R4.3.31	2年	4
		原子力安全顧問会議 ★	6	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	R3.8.31	2年	4
	計		120	10	8.3%	10.0%	↓ -1.7%			0
財政部	財政課									
	管財契約課	出雲市入札制度等監視委員会	5	1	20.0%	20.0%	→ 0.0%	R3.8.31	2年	4
	市民税課									
	資産税課									
	収納課									
	会計課									
	計		5	1	20.0%	20.0%	→ 0.0%			0
健康福祉部	福祉推進課	民生委員推薦会 ★	9	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	R5.3.31	3年	2
		障がい・支援区分認定審査会	15	8	53.3%	50.0%	↑ 3.3%	R3.3.31	2年	2
		障がい者施策推進協議会	25	8	32.0%	32.0%	→ 0.0%	R5.3.31	3年	2
		地域福祉計画推進委員会	15	6	40.0%	26.7%	↑ 13.3%	R4.3.31	2年	4
	高齢者福祉課	介護認定審査会	58	40	69.0%	66.1%	↑ 2.9%	R5.3.31	3年	2
		介護保険運営協議会	25	12	48.0%	48.0%	→ 0.0%	R3.3.31	2年	2
	医療介護連携課	老人ホーム入所判定委員会	5	2	40.0%	60.0%	↓ -20.0%	R3.3.31	2年	2
	健康増進課	予防接種健康被害調査委員会 ★	6	0	0.0%	16.7%	↓ -16.7%	R3.3.31	2年	2
		健康のまちづくり推進会議・食育のまちづくり推進会議	17	9	52.9%	47.1%	↑ 5.9%	R4.3.31	2年	2
	市民課									
保険年金課	国民健康保険運営協議会	18	6	33.3%	33.3%	→ 0.0%	R4.5.31	3年	2	
	計		193	91	47.2%	45.5%	↑ 1.6%			0

部	課	審議会等名称	委員数	内女性委員数	R2参画率	(R1#)	比較増減	改選時期	任期	区分	
子ども未来部	子ども政策課	要保護児童対策地域協議会	49	17	34.7%	14.8%	↑ 19.9%	R4.3.31	2年	2	
		出雲市子ども・子育て会議	20	5	25.0%	30.0%	↓ -5.0%	R4.3.31	2年	2	
	保育幼稚園課	市立保育所における苦情解決対策第三者委員会									
		計	69	22	31.9%	21.3%	↑ 10.6%			0	
市民文化部	市民活動支援課	生涯学習委員	15	8	53.3%	53.3%	→ 0.0%	R4.3.31	2年	2	
		男女共同参画推進委員会	10	6	60.0%	60.0%	→ 0.0%	R4.3.31	2年	2	
	出雲中央図書館	出雲市図書館協議会	10	5	50.0%	50.0%	→ 0.0%	R3.3.31	2年	2	
		出雲市スポーツ振興審議会	15	4	26.7%	26.7%	→ 0.0%	R4.3.31	2年	2	
	文化スポーツ課	出雲市芸術文化振興会議	18	9	50.0%	44.4%	↑ 5.6%	R3.3.31	2年	2	
		文化財課	文化財保護審議会 ★	13	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	R3.9.30	2年	2
		出雲弥生の森博物館運営協議会	13	4	30.8%	23.1%	↑ 7.7%	R3.10.31	2年	4	
		計	94	36	38.3%	36.2%	↑ 2.1%			0	
経済環境部	産業政策課										
	商工振興課	出雲ブランド商品認定審査会	9	4	44.4%	44.4%	→ 0.0%	R2.10.31	2年	4	
		出雲市地場中小企業・小規模企業振興会議	19	3	15.8%	15.8%	→ 0.0%	R3.7.30	2年	4	
	観光課										
	環境政策課	環境審議会	19	6	31.6%	26.3%	↑ 5.3%	R2.7.31	2年	2	
	環境施設課										
		計	47	13	27.7%	25.5%	↑ 2.1%			0	
農林水産部	農業振興課	農業振興地域整備促進協議会	13	1	7.7%	7.7%	→ 0.0%	R2.4.30	2年	4	
	農林基盤課										
	森林政策課										
		有害鳥獣被害対策協議会	33	1	3.0%	3.0%	→ 0.0%	R3.3.31	2年	4	
	水産振興課										
		計	46	2	4.3%	4.3%	→ 0.0%			0	
都市建設部	建設企画課										
	道路建設課										
	道路河川維持課										
	地籍調査課										
	都市計画課	都市計画審議会	18	6	33.3%	33.3%	→ 0.0%	R4.2.9	2年	2	
	まちづくり推進課										
		建築住宅課	建築審査会	5	2	40.0%	20.0%	↑ 20.0%	R3.3.31	2年	2
		出雲市景観審議会	12	5	41.7%	41.7%	→ 0.0%	R4.2.8	2年	2	
		空家等対策協議会 ★	11	0	0.0%	0.0%	R3.3.31	2年	2		
		計	46	13	28.3%	26.1%	↑ 2.2%			0	
上下水道局	経営企画課	水道事業推進懇話会	13	9	69.2%		69.2%	R3.3.31	2年	4	
	営業総務課										
	水道施設課										
	下水道管理課										
		下水道建設課									
		計	13	9	69.2%	0%				0	
会計管理者	出納室										
		計	0	0	0.0%	0%				0	
議会事務局	事務局										
		計	0	0	0.0%	0%				0	
教育委員会	教育政策課	教育委員会	4	2	50.0%	25.0%	↑ 25.0%	◆	4年	1	
		教育政策審議会	15	6	40.0%	40.0%	→ 0.0%	R2.7.4	2年	2	
		高野令一育英奨学事業運営委員会	8	2	25.0%	25.0%	→ 0.0%	R3.6.30	2年	2	
		奨学事業運営委員会	7	2	28.6%	28.6%	→ 0.0%	R3.6.30	2年	2	
		いずもの「ほんそご協育」推進委員会				30.8%		R2設置なし	2年		
	学校教育課										
	児童生徒支援課	出雲市教育支援委員会	19	15	78.9%	75.0%	↑ 3.9%	R3.3.31	2年	2	
		特別支援教育推進委員会	13	9	69.2%	75.0%	↓ -5.8%	R3.3.31	2年	2	
		いじめ問題対策委員会	7	1	14.3%	14.3%	→ 0.0%	R4.3.31	2年	2	
		いじめ問題対策連絡協議会	14	3	21.4%		21.4%	R4.3.31	2年	2	
	教育施設課										
学校給食課	食物アレルギー対応給食判定委員会	10	1	10.0%	10.0%	→ 0.0%	R3.3.31	2年	2		
出雲科学館	出雲科学館運営理事会	13	2	15.4%	10.0%	→ 0.0%	R2.9.30	2年	4		
		計	110	43	39.1%	42.7%	↓ -3.6%			0	

部	課	審議会等名称	委員数	内女性委員数	R2参画率	(R1#)	比較増減	改選時期	任期	区分
選挙管理委員会	事務局	選挙管理委員会						総務課表記	4年	
		計	0	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%			0
監査委員	事務局	監査委員	3	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%	◆	4年	1
		計	3	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%			0
公平委員会	書記	公平委員会	3	1	33.3%	33.3%	→ 0.0%	◆	4年	1
		計	3	1	33.3%	33.3%	→ 0.0%			0
農業委員会	事務局	出雲市農業委員会	24	1	4.2%	4.2%	→ 0.0%	R2.9.21	3年	1
		計	24	1	4.2%	4.2%	→ 0.0%			0
固定資産評価審査委員会	書記	固定資産評価審査委員会						総務課表記		
		計	0	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%			0
消防本部	消防総務課									
	予防課									
	警防課									
	指令課									
		計	0	0	0.0%	0.0%	→ 0.0%			0
総合医療センター	診療部									
	医療技術部									
	看護部									
	事務局(病院総務課)	出雲市立総合医療センター経営評価委員会	9	2	22.2%	22.2%	→ 0.0%	R3.3.31		4
	地域医療連携室									
	健康管理センター									
	計	9	2	22.2%	22.2%	→ 0.0%			0	
平田行政センター										
佐田行政センター										
多伎行政センター										
湖陵行政センター										
大社行政センター										
斐川行政センター										
総計		合計	1,004	291	29.0%	26.9%	↑ 2.1%			

◆…改選時期、任期の統一表記不可(各委員の任命時が異なるため)

(区別別女性の参画率)

	委員数	内女性委員数	参画率
1. 地方自治法第180条の5に基づく委員会 (執行機関として置かなければならない委員会及び委員)	41	6	14.6%
2. 地方自治法第202条3に基づく審議会等 (執行機関の附属機関として置くことができる審議会等)	660	227	34.4%
3. その他法律に基づいて設置されている委員、相談員等	0	0	0.0%
4. 1～3以外(要綱等により設置されている審議会等)	303	58	19.1%

[各種審議会数値 区分2・3・4]
委員数 内女性委員数 参画率

963 285 29.6%

※参画率の目標値については、島根県の考え方に準じて、執行機関としての委員(上記区分1)は対象外としています。
これは、執行機関は首長の意志が及ばない、独立した機関であるためです。

★をつけて網掛けをしている審議会は、女性の参画がない審議会です。(区分1は含まず)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
女性の参画のない審議会の数	7	8	10	11	13	8	7	6	8

※防災会議委員構成の見直し

出雲市の主な動き

年度	行政の動き	年度	市民の動き
2005 (H17)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画のまちづくり懇話会設置 ・出雲市男女共同参画のまちづくりについて答申(男女共同参画のまちづくり懇話会) ・出雲市男女共同参画のまちづくり条例制定(12/16) ・出雲市男女共同参画都市宣言議決(12/16) ・出雲市男女共同参画推進本部設置 ・出雲市男女共同参画推進委員会設置 ・男女共同参画宣言都市記念式典開催(3/4) ・出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画について答申(男女共同参画推進委員会) ・出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定(3/31) 	2005 (H17)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画のまちづくり実行委員会発足(8/20) ・出雲市男女共同参画フェスタ開催(10/16) ・出雲市男女共同参画のまちづくり実行委員会が「男女共同参画都市宣言」を提案(11/25) ・上記実行委員会が「男女共同参画宣言都市記念式典」を国・市と共同開催(3/4)
2006 (H18)	<ul style="list-style-type: none"> ・入札参加者資格審査申請に伴う「男女共同参画推進状況調査」の実施 ・出雲市男女共同参画ネットワーク会議開催(3/11) 	2006 (H18)	<ul style="list-style-type: none"> ・上記実行委員会が「2006 男女共同参画フェスタ」開催(6/4) ・上記実行委員会が男女共同参画一行詩の募集
2007 (H19)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市女性センターを出雲市男女共同参画センターに改称、センター内へ出雲市男女共同参画室新設(4/1) ・出雲市女性相談センターの新設 ・平成20年度全国男女共同参画宣言都市サミットが出雲市で開催内定(7/20) ・入札参加者資格審査申請に伴う「男女共同参画推進状況調査」の実施 	2007 (H19)	<ul style="list-style-type: none"> ・全国男女共同参画宣言都市サミット in いずも実行委員会準備会発足(10/11) ・準備会のメンバーで全国男女共同参画宣言都市サミット in おおつ視察(11/2. 11/3) ・出雲市男女共同参画フェスタ開催(2/24) ・全国男女共同参画宣言都市サミット in いずも実行委員会設立(3/26)
2008 (H20)	<ul style="list-style-type: none"> ・全国男女共同参画宣言都市サミット in いずも開催(11/7. 11/8) ・出雲市DV対策基本計画策定(3月) 	2008 (H20)	<ul style="list-style-type: none"> ・全国男女共同参画宣言都市サミット in いずも開催(11/7. 11/8)
2009 (H21)	<ul style="list-style-type: none"> ・DVワンストップ相談窓口の設置(4月) ・第2次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定(3月) 	2009 (H21)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が、家庭・地域・職場・教育現場における地域課題に視点をあてた取組を実施(H21. 10～)
2010 (H22)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画推進委員会が第2次行動計画の具体的取組検討(H22. 8～H23. 9) ・入札参加者資格審査申請に伴う「男女共同参画推進状況調査」の実施 	2010 (H22)	
2011 (H23)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画推進委員会が第2次行動計画の具体的取組を提言 ・第2次出雲市DV対策基本計画策定 	2011 (H23)	
2012 (H24)	<ul style="list-style-type: none"> ・第3次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定(3月) 	2012 (H24)	
2013 (H25)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画推進委員会が、男女共同参画の視点からの防災(復興)対策の推進について提言(2月) 	2013 (H25)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議の部会が、おもいやり防災部会、ワーク・ライフ・バランス部会・赤ちゃん登校日部会の3部会となり、より具体的な取組を実施
2014 (H26)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画推進委員会が、第4次行動計画の策定を見据えた具体的取組の提言について検討開始 	2014 (H26)	

2015 (H27)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画推進委員会が、仕事と生活の調和の推進及び男女間の暴力の防止と被害者への支援について提言（1月） 	2015 (H27)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が、大介護時代の到来を見据え仕事と介護の両立に向けたセミナーを実施
2016 (H28)	<ul style="list-style-type: none"> ・第4次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画策定（3月） ・第3次出雲市DV対策基本計画策定 	2016 (H28)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が、「介護離職対策」の講演会を開催
2017 (H29)	<ul style="list-style-type: none"> ・「職場における男女共同参画」についての取組 	2017 (H29)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が、「働き方改革」をテーマとしたワークショップを実施
2018 (H30)	<ul style="list-style-type: none"> ・「家庭における男女共同参画」についての取組 	2018 (H30)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議と共催で、「パパフェス」を開催
2019 (R1)	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域における男女共同参画」についての取組 ・出雲市男女共同参画推進委員会が、労働の場における多様な働き方に対する支援及び政策・方針決定過程における女性の参画の推進について提言（2月） 	2019 (R1)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議と共催で、「自分らしく楽しく働くための つながる交流会&ワールドカフェ」を計画⇒新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止
2020 (R2)	<ul style="list-style-type: none"> ・「職場における男女共同参画」についての取組 ・「男女共同参画市民意識調査」を実施 	2020 (R2)	<ul style="list-style-type: none"> ・出雲市男女共同参画まちづくりネットワーク会議が会議設立15周年記念誌を発行